

## 冬制服 特記仕様書

### 第1 仕様

#### 1 使用素材、材料

① 使用生地	ニッケ(株) EC6000 E紺(ウール50%・再生ポリエステル50%)
② 縫い糸	共色 ポリエステル糸 #50
③ 針目	地縫い、飾縫いとも10mm間4針以上とすること。
④ ボタン糸	40/3機械付け用、又は手付け用糸
⑤ ボタン付け	手付けの場合は、2本糸にて一つ穴に2回以上通し、根巻3回以上のこの字掛けとする。
⑥ 穴かがり	鳩目
⑦ ボタン	金色金属製消防章這入り20mm6個2つ掛けボタンとし、内ポケット2個、中つり止め1個には黒色練りたらい型径14mmのボタンを使用する。
⑧ 裁断	各部とも斜め裁ち及びはぎを認めない。ただし裏中央1か所ははぎを認める。
⑨ 仕上げ	各部とも糸屑を取り、アイロンを入念にしコテズレ等が出さないこと。 洗濯、雨等により著しく収縮、変形の無い方法を講ずること。

#### 2 縫製

##### (1) 上 衣

① 型式	剣襟、ダブル型、背抜き仕立て、6つボタン2つ掛けとする。
② 襟芯及び襟先	襟芯を入れ、腰刺し8本以上、山刺し12本以上とする。
③ 襟付け	縫い倒し、ミシン付け縫いとする。
④ 脇及び胸ポケット内ポケット	脇ポケットは、雨蓋付とし口幅150mm、深さ約190mmを左右各1個付ける。 左胸部には口幅110mm、深さ150mmの胸ポケットを1個を付け、両端をかんぬき止めとする。内ポケットは口幅110mm、深さ180mmの物を左右各1個付ける。 両端は本縫いかんぬき止めとする。
⑤ 肩パット	モルトパットを使用する。
⑥ 襟付け	ミシン縫いきせかけとする。
⑦ 肩縫い	表地ミシン割り縫い、裏地はミシン縫いとする。
⑧ 袖	袖口140mmから150mm、袖口より100mmの位置に袖章を付ける。
⑨ 袖章	黒色編織り線幅30mmの物を付け階級に応じ金、銀線及び消防章を付ける。
⑩ 階級止め	右胸中央部に共生地で横23mm、縦20mmの物をループ状に付ける。
⑪ 氏名札(片布)	上前内ポケット下部に横50mm、縦70mmの指定片布を付ける。

※ 女性用は、右上前身頃とし、その他は男性用と同様とする。

##### (2)ズボン

① 型式	ワンタックスラックス、裾シングル、帯付、アジャスター付
② 脇ポケット	左右2個の縦ポケットとし、上端より80mmの位置に、口幅145mm、深さ150mmのポケットを、かんぬき止めで付ける。
③ 尻縫い・小股	割り縫いとし、小股には50mmかんぬき止めとする。

④ ベルト通し	7本とし上端から10mm下げ、幅8mm、使用部分45mmの物を付ける。4cm幅の腰帯を付け、左右に9cmのスライド式アジャスターを付ける。
⑤ 股下・腰裏	2本縫い、割り縫いとし、腰裏はマーベルトを付けない。
⑥ 前立て・タック	ファスナーYKK3号を隠し付けし、タックは左右各1本付ける。
⑦ 裾口・膝当て	シングル仕上げ、靴ずれ付きで膝には当てを付ける。
⑧ 尻ポケット	右後部に1個、幅140mm、両端40mm、中央60mmの雨蓋を付ける。
⑨ 氏名札(片布)	左脇ポケット裏に、上衣と同様の指定片布を付ける。

## 第2 その他

- 1 受注者は、原反生産者(紡績メーカー)の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当本部総務課に提出すること。
- 2 繊維製品品質表示規程(令和3年消費者庁告示第6号)に定める方法等により、氏名札の下部に印刷又は小片札にて表示する。

# 新発田地域広域消防本部 消防女性吏員用制服

## 第1 総則

- 1 本仕様書は、新発田地域広域消防本部において使用する女性吏員用制服の製作に適用する。
- 2 完成品は、寸法、形状等がこの仕様書に定めるとおりであり、傷、汚れ、その他の外観を損なうような製品であった場合は速やかに担当者と打ち合わせをし対処する。
- 3 契約者は、原反生産者(紡績メーカー)の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当本部総務課に提出すること。

## 第2 仕様

- 1 表生地  
ニッケ C6000 ウール 50% 再生ポリエステル 50% 当消防本部指定色 濃紺
- 2 裏地  
ポリエステル 100% 綾織 黒
- 3 縫糸  
ポリエステル 100%

## 第3 形式

- 1 上衣  
背広上衣ダブル型 4つボタン 2つ掛け ピークラベル 2枚袖
- 2 ズボン  
長ズボン マーベルト付き 左右サイドポケット付き ツータック

## 第4 縫製条件

- 1 各部の縫い合わせが優良で縫目飛び、縫外れ、縫曲がり等が欠点のないこと。
- 2 穴かがり、ボタン付け、付属品等がしっかりしていること。
- 3 キズ、汚れその他外観を損ねないこと。
- 4 地縫い及び飾り縫い目数 30mm 間で 15 針以上、まつり縫い 8 針以上とする。
- 5 かんぬき止め又は返しミシンを 3 回以上する。
- 6 縫代は 10mm を標準とする。
- 7 ボタン付けは手付の場合、2 本糸で 3 回通して根巻きを 3 回以上とする。

## 第5 上衣

- 1 衿に芯を入れ、飾りステッチで押さえミシンで衿付けをする。
- 2 左胸には切りポケット、口幅 110mm、深さ 150mm を前端より 120mm の位置に付ける。
- 3 箱両端は押えミシンをかける。
- 4 左右腰には雨蓋片玉斜めポケット、口幅 140mm、蓋幅 50mm、玉縁幅 10mm とする。

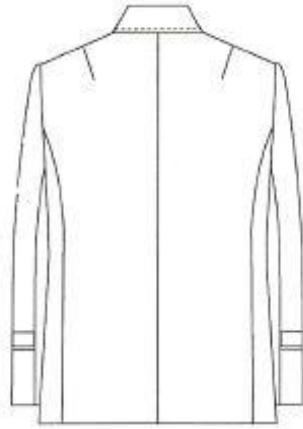
- 5 深さ 200mm を前端より 19mm の位置に付け、ポケット口両端は本縫いミシンでかんぬき止めする。
- 6 左内側に 1 個内ポケット付け 130mm のすべりこみポケットとする。
- 7 袖は 2 枚袖で袖口から 90mm 上に幅 30mm の黒蛇腹線を縫い付け、階級ににんじた袖章付きとする
- 8 下前に飾りボタン 1 個と、ボタンは上前に 2 個、下前に 2 個付ける。
- 9 下前にはボタンに合わせてボタンホールを付ける。
- 10 下前胸部に階級章止めを付ける。

## 第6 ズボン

- 1 左右脇ポケットは斜めポケットとし、飾りステッチ及び両端をかんぬき止めをし、右ポケットに忍びポケットを付ける。
- 2 タックは深さ 20mm の外ヒダを左右 1 本ずつ付ける。
- 3 前タック深さ 20mm の左右各 1 本としタック脇にダーツを各 1 本入れる。
- 4 後ダーツは左右各 1 本入れる。
- 5 前立ては芯を入れ前カンと目とし約 190mm のファスナーを付ける。
- 6 30mm のマーベルトを付け、バンド通しは 5 本とする。
- 7 腰部から膝下まで裏地を付ける。

## 第7 補足

- 1 生地、縫製、仕様に質疑がある場合は当消防本部担当者と協議解決する。
- 2 当本部総務課より要請があった場合は、採寸を行うこと。
- 3 当本部総務課において検収し、後に各署所に納品する。

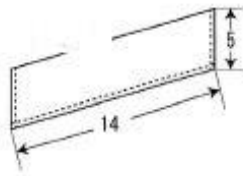


後



前

・腰ポケット  
(片玉縁、フラップ付)

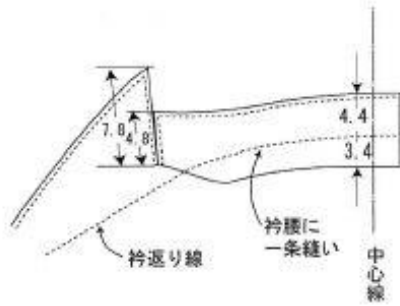
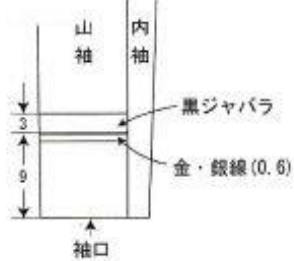


・胸 箱ポケット

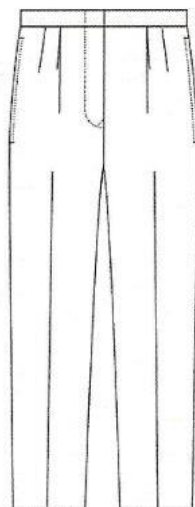


・ピークトラベル  
(左のラベルにパッチ用眠り穴を切る)

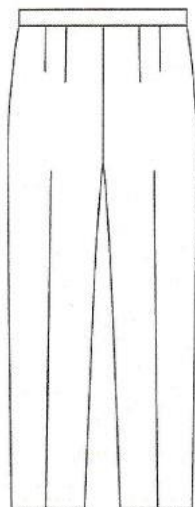
・袖口のテープ



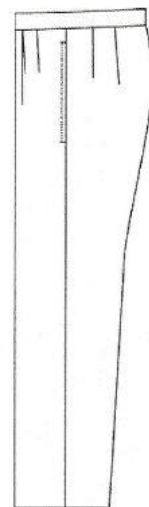
(単位cm)



前



後



横

女性冬制服 サイズ表

	上				衣
サイズ	7	9	11	13	15
肩 巾	38	39	40	41	42
胸回り	90	94	97	100	103
着 丈	66	66	66	67	67
袖 丈	54	54	55	55	56

	ズ ボ ン					ス カ ー ト			
サイズ	胸回り	腰回り	渡り巾	ズボン丈	股下	裾口巾	胸回り	腰回り	スカート丈
7	60	94	32	112.5	85 ハーフ	22	60	93	64
9	63	97	33	113		22	63	96	64
11	66	101	34	113		23	66	99	64
13	69	105	35	113.5		23	69	102	66
15	72	108	36	113.5		23	72	105	66
17	75	111	37	114		24	75	108	66
19	78	115	38	114		24	78	111	66
公差	+ 2 -0.5	+ 2 -0.5	+ 1 -0.5	+ 2 -0.5	+ 2 -0.5	+ 1 -0.5	+ 2 -0.5	+ 2 -0.5	+ 1 -0.5

## 盛夏服 特記仕様書

### 第1 仕様

#### 1 使用素材、材料

##### (1) 生地一般

- ア 原糸は、糸ムラ、番手ムラ、撚りムラなど目立たない良質のものを使用する。
- イ 織り上がりは、均整で、織りキズ、糸筋、汚れなどの品質を損なう欠点がないものとする。

##### (2) 表生地及び材料等

- ア 別表(1)のとおり
- イ 試験方法は日本産業規格(以下、「JIS」という。)等によること。

#### 2 形状

- (1) 上衣はシャツ型、台襟付シャツカラー、パネルフロント、後ろヨーク、胸左右雨蓋付きアウトポケット、肩章付き、左袖エンブレム台座付きとする。(女性用は右上前身頃とし、その他は男性用と同様とする。)
- (2) ズボンはツータック、裾シングル又はフリータイプ、伸縮式ウエストアジャスター(ウエストストレッチ)、前ファスナー、後ろ左右尻片玉切込みポケット付きとする。

#### 3 縫製

##### (1) 一般

- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、はずれがない優良なものとする。
- イ 縫い代は、各部分に適した十分なものとする。
- ウ 糸調子は、縫い目が均一で縫い曲がりが目立たないものとする。
- エ 縫い目数は、次の数値を標準とする。

地縫い運針数	12針以上/3.0cm間
飾りステッチ	12針以上/3.0cm間
- オ 飾りステッチ幅は、0.5cm幅と端ミシンとする。
- カ 飾りステッチは、表ミシンとする。
- キ ボタン穴は、ミシン穴かがりとする。
- ク 各部の合標、曲線縫いは、縫い合わせにずれがないようにする。
- ケ アイロン仕上げは、品質管理を損なわないようにする。
- コ 接着芯を使用する部分は、すべて高压加熱式芯張りプレス機を用いて全面接着をする。
- サ 布目は、パターン指定どおりにする。

##### (2) 上衣

###### ア 襟

- (ア) 上襟剣の長さは7.0cmとし、幅は背中身で4.5cmとする。

- (イ) 台襟幅は、背中心で3.5cmとする。
- (ウ) 台襟にて上襟を挟み縫いし、身頃に縫い付ける。
- (エ) 台襟下部は二条縫いとし、下部の一条は裏を落とす。
- (オ) 上襟の周囲には（下部を除く）、0.5cmの飾りステッチをかける。
- (カ) 表襟はゆとりを持たせ、折り返りの厚みを引かれないようにする。
- (キ) 上襟には、作り芯を使用する。
- (ク) 襟つりは、幅概ね1.0cmの共布又は織りテープとし、襟腰中央下端に挟み縫いする。

#### イ 肩縫い

ヨークで前身を挟み、端ミシンで縫う。

#### ウ 肩章

- (ア) 芯を入れ周囲は地縫い返しし、0.5cmの飾りステッチをかけ（袖付け部を除く）先端にボタン穴をかがる。
- (イ) 寸法は、根本幅5.0cm・先幅4.0cmを基準とし、先端にて約1.5cmを槍で持ち出す。
- (ウ) 肩章の先は、襟腰よりやや控える。
- (エ) 肩峰点より概ね5.0cmのところで、肩章と身頃を縫い止めし、袖付け部分はクロスに飾りステッチをかける。

#### エ 袖付け

- (ア) インターロック又は地縫い裁ち目オーバーロックかがりとする。
- (イ) 縫い代は身頃側に片倒しとし、0.5cmの飾りステッチをかける。

#### オ 袖、カフス及びエンブレム台座

- (ア) 袖は1枚袖とし、袖縫いは身頃脇縫いと通し縫いする。
- (イ) インターロック又は地縫い裁ち目オーバーロックかがり（巻状で飾り縫いも可）とする。
- (ウ) 長袖の袖口の剣ボロは身頃を挟み、端は二つ折りにして端飾りステッチを施す。
- (エ) 長袖の剣ボロは、上前幅2.5cm、丈16.5cm、下前幅1.0から1.2cm、丈13.5cm以上、開き13.5cmを目安とし、開き止まりは二条縫いとする。
- (オ) 長袖の剣ボロには、カフス根本より5.5cm上部にボタン穴かがりをし、下ボロに付けた相方のボタンにて留められるようにする。
- (カ) 長袖のカフス付け部は1.0cmから1.2cmと端ミシンの二条縫いとする。
- (キ) 長袖の外側に深さ1.5cm（型紙数値）のひだを2本取り、袖開きの方へ倒し、剣ボロの端とひだの間隔は約3.0cmとする。
- (ク) 長袖のカフスの仕上がり幅は、6.5cm（±0.3cm）とし、角は小丸に落とす。
- (ケ) 長袖のカフスの上袖側にはボタン穴かがりをし、下袖側にはレギュラーボタンとアジャストボタンの2個を付ける。
- (コ) 長袖のカフス周囲（付け部を除く。）は、0.5cmの飾りステッチをかける。
- (サ) 半袖の袖口は3.5cm幅の表折り返しのカフスとし、袖口より3.0cmに飾りミシンをする。
- (シ) エンブレム台座は、指定の型に切り抜いたエンブレム用面テープ（B面、表生地同色系）を左袖の肩付け根より8.0cm下に上部を合せ、表生地同色系の糸で縫い付ける。

#### カ 脇縫い

袖縫いと通し縫いし、インターロック又は地縫い裁ち目オーバーロックかがりとする。



## キ 胸ポケット

- (ア) 左右の胸の位置に、張り付けポケットを周囲端ミシンで縫着する。
- (イ) ポケット寸法は、口幅13.0cm・内側深さ14.0cm・外側深さ15.0cmを目安とし、下角は、隅切りにする。
- (ウ) 口布は2.0cm以上とし、裁ち目は三つ折り縫いにして隠すか、オーバーロックミシンかがりとする。
- (エ) ポケット中央部に深さ1.0cmの拌みひだを2本取り、0.5cmの飾りステッチをかけ、ひだは中央に向けて倒す。2本のひだ端は、綺麗に合うようにする。
- (オ) 口の両端はかんぬき止め（ミシンかんぬきコ型又は三角）とし、上部中央にボタンを付ける。
- (カ) 雨蓋は芯を入れて地縫い返しし、中央部穴にボタン穴をかがり、周囲に飾りミシン（上部を除く。）をかける。
- (キ) 雨蓋の寸法は、幅14.0cm・高さ中央6.5cm・両端4.5cmを目安とし、五角形の本墨型とする。
- (ク) 雨蓋の上端は前身頃に縫い付け、折り返して、押さえミシンをかける。折り返し部分の端は、表に出ないようにする。
- (ケ) 左ポケット雨蓋の内側より1.5cmに、口幅3.0cmのペン差しを付ける。
- (コ) 左ポケットの雨蓋を取り付ける際に、手帳止めループを挟み込んで付ける。

## ク 前立て

- (ア) パネルフロント仕立てとし、芯（共地芯も可）を入れ、両端に0.5cmの飾りステッチをかける。
- (イ) 上前身頃にはボタン穴を6個あけ、下前身頃にはボタンを6個付ける。（女性用は右上前身頃とする。）
- (ウ) パネルの幅は、3.5cm上がりとする。

## ケ ヨーク

- (ア) 裏付きの2重仕立てとする。
- (イ) ヨークの幅は、背中央で7.0cm上がりとする。
- (ウ) ヨークで後ろ身頃を挟み、0.5cmの飾りステッチで縫う。

## コ 背ひだ

- (ア) 後ろ身頃中央に表箱ひだを付ける。
- (イ) ひだの幅は3.5cmとする。

## サ 裾

- (ア) 幅0.3cmから0.6cmの三巻縫いとする。
- (イ) 左右脇には、くりを入れた馬乗り付きとする。

## シ 階級章止め

- (ア) 右胸ポケット雨蓋から1.0cm上の位置に、階級章取付け用面テープ（B面・表生地同系色）を縫い付ける。
- (イ) 寸法は、幅2.5cm・長さ4.0cmとする。

## ス 刺繍

- (ア) 左胸上部に当本部の指示に従い下記文字を刺繍し、同色で個人氏名も刺繍する。  
新発田地域広域消防

○○○○○ (フルネーム)

セ 氏名札 (片布) 及びサイズ札

- (ア) 氏名札 (片布) は下前裾の裏側に横 5. 0 cm、縦 7. 0 cmの指定片布を付ける。
- (イ) サイズ札は襟腰下部に挟み込んで付ける。

(3) ズボン

ア 脇ポケット

- (ア) 斜めポケットを左右脇に各 1 個付ける。
- (イ) 口布は、表地を中心で 1. 0 cm以上折り返し、0. 5 cmから 0. 7 cmの飾りステッチを入れ、向当布は脇縫い目から表地を中心で 5. 0 cm以上とし、それぞれ袋地に縫い付ける。
- (ウ) 口布、向当布とも端の裁ち目はオーバーロックかがりとするか、耳使い又は折り返して処理をする。
- (エ) 口の下端はかんぬき止めをし、ポケット袋は地縫い返しして飾りステッチをかけ、上端は表、裏とも必ず 1. 0 cm以上腰帯にかかるようにし、ポケット袋の縫い付けは可能な限り最後まで縫う。
- (オ) 右ポケットの袋内部に、幅 8. 0 cm、深さ 6. 0 cmと 1 1. 0 cmを目安にした斜め口の忍びポケットを縫い付ける。

イ 尻ポケット

- (ア) 片玉縁作りとし、左右に各 1 個付ける。(玉縁作りミシン使用可)
- (イ) ポケットは、腰帯下より 4. 0 cm・口幅 1 4. 0 cm・深さ約 1 8. 0 cmとする。
- (ウ) ポケット周囲は端ミシンをかけ、口の両端はかんぬき止めをする。
- (エ) 向当布は幅 3. 0 cm以上とし、裁ち目はオーバーロックかがりし、袋地に縫い付ける。
- (オ) 左のみ中央上部にボタン穴をかがり、向当布にボタンを縫い付ける。
- (カ) ポケット袋は、地縫い返しして飾りステッチをかける。
- (キ) ポケット袋の上端は、表裏とも必ず 1. 0 cm以上腰帯にかかるようにする。

ウ タック

- (ア) タックは外向きに倒す。
- (イ) 前身頃センターに 1 本、その外側に 1 本のツータックとする。

エ 腰ダーツ

- (ア) 左右後ろ身頃の腰部にダーツ (尻癖) をとる。
- (イ) 左右各 2 本とする。

オ 天狗及び前立て

- (ア) 天狗は芯を入れ、裏と地縫い返しし、奥はオーバーロックかがりとする。
- (イ) 天狗の鼻は島で持ち出すか剣型の「チィ」を付け、先端にボタン穴をかがる。
- (ウ) 前立てには芯を入れ、表裏を地縫い返しし、奥の裁ち目は芯とともにオーバーロックかがりとする。
- (エ) 前立て飾りは、幅 3. 5 cmとする。
- (オ) 天狗、前立て上部に座金前かんを付ける。位置は、腰帯幅の中央にする。
- (カ) 前立てファスナー開き口下端に、天狗裏側から前立てとともに、かんぬき止めをする。

カ ファスナー付け

- (ア) 天狗側は身頃端を折り、天狗との間にファスナーを挟み、縫い付ける。

(イ) 前立て側は、前立て裏にファスナーの上端を二つ折りするか、腰帯の下に差し込み、耳は二条縫いで縫い付ける。

#### キ 脇縫い及び内股縫い

(ア) 地縫い割りとし、二重縫い又は環縫いミシンとする。

(イ) 裁ち目は、オーバーロックかがりとする。

#### ク 尻縫い

(ア) 地縫い割りし、二重縫い又は環縫いミシンする。

(イ) 上部の縫い代は2.0cm以上とし、裁ち目はオーバーロックかがりとする。

(ウ) 棒シックは、またぐりにそって、ミシン縫いで表まで打ち抜く。(天狗からの続きシックも可)

#### ケ 腰裏

(ア) マーベルト、スレーキを使用し、前立側両端はそれぞれ天狗と前立ての前かんの下まで入れる。

(イ) 後部(尻縫い目)は縫い割りする。

(ウ) 左右脇縫い目の箇所、後ろ身頃の腰裏下に前身頃の腰裏が入るようにする。

(エ) 後ろ身頃の腰裏の下端は、脇縫いの箇所で、表生地に通して、かんぬき止めをする。

#### コ 膝裏

(ア) 前身頃上端より膝下まで、膝裏を付ける。

(イ) 両脇は、表生地とともにオーバーロックかがりとする。

(ウ) 裾は振らして、耳を使うか三巻縫いをする。

#### サ 腰帯(ウエストストレッチ仕立て)

(ア) 腰は3.5cmの腰帯付とし、脇縫いの箇所で、後ろ身頃の腰帯下に前身頃の腰帯が入るようにする。

(イ) 腰帯内部に後ろ身頃から前身頃及び前身頃から後ろ身頃にそれぞれ伸縮テープを通し、前身頃と後ろ身頃が互いに引き合い腰廻りの伸張が左右ともに各2.5cm以上、出来るようにする。マーベルトの裏から伸縮テープが見えないようにすること。

#### シ ベルト通し

(ア) ベルト通しは、前身頃センター・脇縫い部・後ろ身頃中程・尻縫いより1.0cm離れた箇所に付けた、8本付けとする。

(イ) ベルト通しは、折り返し・かがり部等が外れないように強固に作り、両端は端ミシン縫いし、幅0.8cmから1.0cm・使用部4.5cmとする。

(ウ) 取付位置は、ズボン上端より目安として1.0cm控え、上部は概ね0.5cm浮かして付ける。

(エ) ベルト通し付けは上・下部ともに強固に縫い付けること。

#### ス 裾

(ア) 裾フリータイプ以外のものは、折り返し幅3.0cm以上とし、裾上げをする。

(イ) 裁ち目は、オーバーロックかがりをするか、三つ折縫いをする。

#### セ 氏名札(片布)及びサイズ札

(ア) 氏名札(片布)は袋地に上衣と同様の指定片布を付ける。

(イ) サイズ札はベルト通しの下に挟み込んで付ける。

## 第2 その他

- 1 受注者は、原反生産者（紡績メーカー）の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当本部に提出すること。
- 2 繊維製品品質表示規程（令和3年消費者庁告示第6号）に定める方法等により氏名札の下部に印刷又は小片札にて表示する。

別表(1)

材料名	区分	規格	試験方法	備考	
表生地① 上衣 主生地	品番	日本毛織(株)E106番 色番SS-2番			
	品名	エコシャンプレートロピカル			
	組織	1/1平織	JIS L1096		
	色相	淡青色 (サックス色シンプレー) 色相 (H) 4.6B 明度 (V) 7.2 彩度 (C) 2.2 (標準色に対する色差 $\Delta E_{0.8}$ 以内)			
	混紡率	ウール30% (±3) 再生ポリエステル69.5% (±3) 制電性繊維0.5%	JIS L1030		
	糸番手	経	2/72 (±3)	JIS L1096	
		緯	167 (±4) dtex		
	密度 (10cm間)	経	290 (±15) 本以上	JIS L1096	
		緯	250 (±15) 本以上		
	重量		130 (±10) g/m <sup>2</sup> 標準	JIS L1096	
	強度	経	600N以上	JIS L1096	
		緯	500N以上		
	寸法変化率	経	±1.5%以下	JIS L1096 C法	
		緯	±1.5%以下		
	ピリング		4級以上	JIS L1076 A法	
	染色堅牢度	耐光	4級以上	JIS L0842	
		洗濯	4級以上	JIS L0844	
汗		酸 4級以上 アルカリ 4級以上	JIS L0848		
摩擦		4級以上	JIS L0849 II型		
その他加工		抗菌消臭加工			
表生地② ズボン・ 及び 上衣 配色生地	品番	日本毛織(株)EL169A番 色番 紺			
	品名	エコポーラ			
	組織	1/1平織	JIS L1096		
	色相	紺色 ブライトネイビー			
	混紡率	ウール30% (±3) 再生ポリエステル30% (±3) ポリエステル30% 制電性繊維0.3% グリーン購入法対応	JIS L1030		
	糸番手	経	2/1/52 (±2)・110 dtex (±4)	JIS L1096	
		緯	2/1/52 (±2)・110 dtex (±4)		
	密度 (10cm間)	経	57本 (±5)	JIS L1096	
		緯	50本 (±5)		
	重量		175 g/m <sup>2</sup>	JIS L1096	
	強力	経	780N以上	JIS L1096	
		緯	580N以上		
	寸法変化率	経	±1.5%以内	JIS L1096 C法	
		緯	±1.5%以内		
	ピリング		4-5級以上	JIS L1076 A法	
	染色堅牢度	耐光	4級以上	JIS L0842	
		洗濯	4級以上	JIS L0844	
汗		酸 4級以上 アルカリ 4級以上	JIS L0848		
摩擦		4級以上	JIS L0849 II型		
摩擦帯電電荷量		7 $\mu$ C/m <sup>2</sup> 以下			
その他の加工		抗菌消臭加工			
膝裏	混紡率	ポリエステル100%			
	重量	40 g/m <sup>2</sup> 以上			
	収縮率	経	1%以下		
		緯	1%以下		
	堅牢度	汗	4級以上		

		洗濯	4級以上			
		摩擦	4級以上			
	色相		黒色			
袋地 (ズボンス レーキ)	組織		綾織り			
	色相		黒色			
	混紡率		ポリエステル60%以上 レーヨン20%以上			
	密度	経		310本以上		
		緯		250本以上		
糸使い	経		30/1			
	緯		30/1			
マーベル ト滑り止 めテープ	混紡率		ポリエステル、ポリウレタン、繊維			
	番手	経	ポリエステル 220 dtex			
		緯	ポリエステル 200 dtex			
滑り止め		ポリウレタン (オペロン) 2464 dtex				
芯地① 襟作り芯	ベース	組織	平織り			
		混紡率	ポリエステル65% 綿35%			
		番手	(経×緯) 23/2×23/2			
		密度	経48本以上 緯44本以上 (2.5cm間標準値)			
	補強	組織	平織り			
		混紡率	ポリエステル65% 綿35%			
		番手	(経×緯) 23/1×23/1			
		密度	経60本以上 緯55本以上 (2.5cm間標準値)			
キーパー		セルロイド製				
芯地②	組織		平織り又は不織布			
	種類		ポリエステル混紡			
	使用箇所		カフス・雨蓋・前立・肩章			
ボタン	材質		尿素樹脂			
	経 mm		13mm 及び 15mm			
	使用箇所		13mm (表地同系色) 上衣：前ボタン・肩章・胸ポケット・袖口 15mm (表地同系色) ズボン：尻ポケット・天狗裏			
ファスナ ー	材質 (むし)		ナイロン製			
	サイズ		4号			
	色相		紺又は黒			
	規格		エフロン止め			
座金前かん	素材		真鍮製			
	色相		シルバー又はガンメタ			
	型		#247相当			
糸	地縫い		ポリエステル糸			
	飾り縫い糸		ポリエステル糸			
	穴かがり糸		ポリエステル糸			
面テープ	材質		ナイロン製			
	規格		B面			
	色相		表地同系色			
裏地	組織		平織り			
	材質		ポリエステル混紡			
	色相		紺又は黒			
袋地	組織		平織り又は綾織り			
	材質		ポリエステル混紡			
尾錠	素材		真鍮製			
	色相		シルバー又はガンメタ			
	型		三段式			

別表（２）

出来上がり寸法表

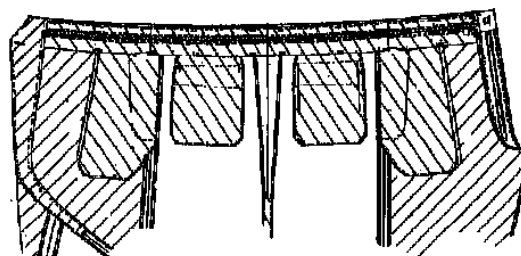
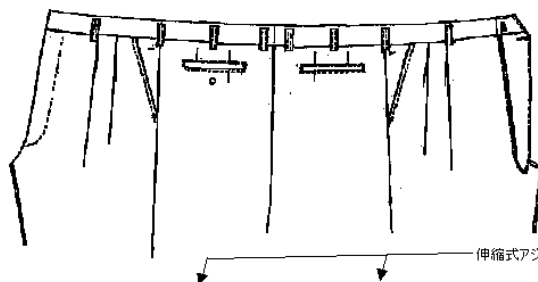
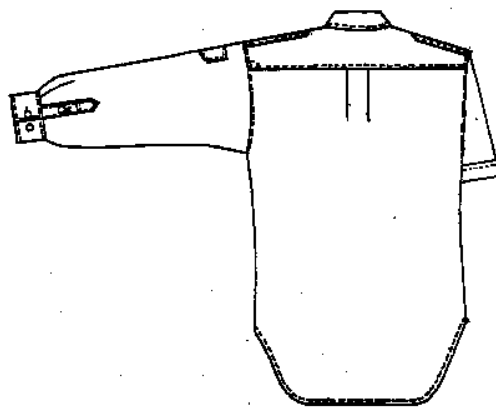
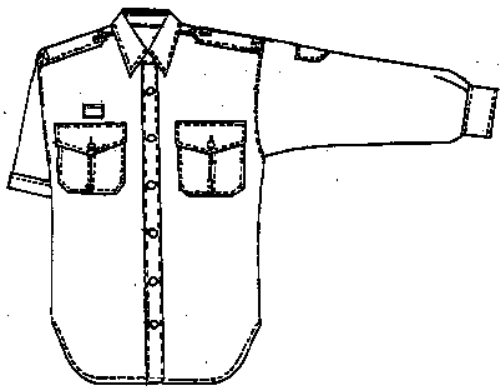
上衣 単位 cm

サイズ表示	首廻	肩幅	胸囲	胴囲	後丈	カス丈	桁丈								半袖丈
							74	76	78	80	82	84	86	88	
35	35	42	94	84	76	24	○	○	○	○	○	○	○	○	25
36	36	43	98	88	78	24	○	○	○	○	○	○	○	○	25
37	37	44	102	92	78	25	○	○	○	○	○	○	○	○	25
38	38	45	106	96	80	25	○	○	○	○	○	○	○	○	25
39	39	46	110	100	80	26	○	○	○	○	○	○	○	○	25
40	40	47	114	104	82	26	○	○	○	○	○	○	○	○	25
41	41	48	118	108	82	27	○	○	○	○	○	○	○	○	25
42	42	48	120	112	82	27	○	○	○	○	○	○	○	○	25
43	43	50	122	116	82	28	○	○	○	○	○	○	○	○	25
44	44	50	124	120	82	28	○	○	○	○	○	○	○	○	26
45	45	51	127	125	85	29	○	○	○	○	○	○	○	○	26
46	46	51	130	130	85	29	○	○	○	○	○	○	○	○	26
47	47	52	135	135	85	30	○	○	○	○	○	○	○	○	26
48	48	52	135	135	85	30	○	○	○	○	○	○	○	○	26
許容差	± 0.5	± 0.5	+2 -1	+2 -1	+2 -1	± 0.5	±1	±1	±1	±1	±1	±1	±1	±1	±1

ズボン 単位 cm

サイズ表示	腰囲	股上(ハム下)	裾口	股下
2号	73	21.5	23	74cm 上がりを 基準に 偶数単位で 股下の調整 をする。
3号	76	22.5	23	
4号	79	22.5	24	
5号	82	22.5	24	
6号	85	23.5	24	
7号	88	23.5	24	
8号	91	23.5	25	
9号	95	24.5	25	
10号	100	24.5	25	
許容差	±1.0	±1.0	±0.5	

別図（上衣・ズボン）



エンブレム台座 形状・寸法

A 7.15cm

B 8.0cm

ABともに許容量±0.5mmとする。



## 活動服 特記仕様書

### 第1 概要

活動服は、消防職員が着用する被服であり、消防活動に適応する物であること。

### 第2 仕様

#### 1 使用素材、材料

##### (1) 生地一般

ア 原糸においては、糸ムラ、織ムラ等の目立たない良質の生地を使用すること。

イ 織り上がりは均整で、織キズ汚れ等の無い生地でなければならない。

##### (2) 表生地 (A)

帝人 R90433 (指定色 PB7D)

メタ系芳香族ポリアミド 75%

パラ系芳香族ポリアミド 5%

再生ポリエステル 20%

##### (3) 表生地 (B)

帝人 CE5264 (指定色 OR)

メタ系芳香族ポリアミド 100%

##### 使用箇所

上襟裏、台襟裏、胸ポケットフラップ裏、胸ポケットひだ、肩章、カフス裏  
袖口水かき、背ヨーク、ズボン箱ポケットフラップ裏、ひだ部分

##### (4) 袋地

ポリエステル、レーヨン混紡スレーキーを使用する。

##### (5) 芯地、マーベルト

当本部が指定したものを使用する。

##### (6) その他

###### ア ボタン

尿素樹脂ボタン (径1.5cm) を上衣前中心の第一ボタン、肩章、ズボン尻ポケット、ズボン天狗止めに使用する。

###### イ ファスナー

YKK CNFOR-56C DA C/#560 を上衣前合わせ、YKK CF C-36 C/#560 を袖口、ズボン前立てに使用する。

###### ウ 糸

地縫い、飾り縫い、穴かがりは芳香族ポリアミド#50とする。

#### 2 形状 (別紙参照)

(1) 上衣は、裾水平型、付け袖、前ファスナー、袖口ファスナー、胸左右ポケットフラップ付き拝みひだポケット、肩章、及び台襟付きとする。

(2) ズボンはツータック、左右腿ポケット、左右尻ポケットを付ける。

### 3 縫製

#### (1) 一般事項

- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、ハズレ、曲がりの無く優秀なこと。
- イ 縫い目は3.0cm間12針以上とする。
- ウ 表ミシンにてステッチ幅0.5cmとし、指定部分は端ミシンとする。
- エ ボタン穴は鳩目又は眠り穴かがりとする。
- オ 接着芯を使用する部分には、高圧加熱芯貼りプレス機を使用し全面接着すること。

#### (2) 上衣

##### ア 襟

- (ア) 上襟の長さは8.0～9.0cmとし、幅は背の中心で約4.0cmで台襟にて上襟を挟み縫いし、周囲にステッチをかける。
- (イ) 台襟裏中央に襟吊を挟み縫いする。

##### イ 袖及びカフス

- (ア) 袖は2枚袖とし、上袖は地縫をして片倒し一条縫いをし、下袖は身頃から脇縫いする。
- (イ) 上袖縫い目は袖口から約16.0cmまでファスナーを表から一条ミシンで縫い、開き止まりから、カフス付け根まで水かき布を付ける。
- (ウ) 袖口からカフスまで約6.0cm幅にし、芯を入れて地縫い返しし、一条ミシンをかけ外側に深さ約1.5cmのひだを2本取り、袖開きの方向へ倒す。
- (エ) 袖付けは、身頃のくりを伸ばさないようにインターロックミシン縫いとする。

##### ウ 脇縫い

インターロックミシン縫いとする。

##### エ 胸ポケット (別紙「上衣前面」参照)

- (ア) 幅が13.5cm、中央部分が約5.0cmのフラップを付き、挿みひだアウトポケット飾りミシンにて2個付ける。
- (イ) 左フラップの外側に約4.0cm幅のペン刺し穴を付け、2箇所面に面テープのA面(横約2.5cm、縦2.0cm)を指定箇所に付ける。
- (ウ) 口幅は、約13.0cm、深さ14.5cmとし、内側に折り返し、端は押え縫いしオーバーロックをかけ上部にB面テープ(横約2.5cm、縦2.0cm)を2箇所、フラップと合う様に周囲に飾りミシンをかけ縫い付ける。

##### オ 前合わせ (別紙「前合わせ部分」参照)

- (ア) 前合わせは、男性用は右前、女性用は左前とし、開閉は指定面テープ(横約2.5cm、縦2.0cm)及びファスナーを縫い付ける。
- (イ) 上前身頃は、前端より約4.0cm奥に二条ミシンで縫い付け面テープを見返し挟み縫いする。
- (ウ) 下前身頃は、面テープを身頃とし、見返しに挟み、地縫いし一条飾り縫いとする。

##### カ 肩章

- (ア) 幅を約3.8cmとし、長さは本体に合わせた長さにする。
- (イ) 周囲は、地縫い返しし、飾りミシンをかけ先端部分にボタンホールを開け、袖付

けに挟み縫いする。

(ウ) 袖付け部分はクロスに飾りステッチをかける。

#### キ ヨーク

(ア) 前ヨークは、前身頃を地縫い返しし、一条飾りミシンをかける。

(イ) 後ヨークは、V型(別紙「上衣後面」参照)で後ろ身頃と地返しし、一条の飾りミシンをかける。

(ウ) 指定の書体(別紙「バックプリント」参照)、文字、カラー、サイズを指定箇所に表示する。

#### ク 刺繍

左胸上部に指定(別紙「左胸刺繍」参照)の書体、文字、カラー、サイズで刺繍し、同色で個人名を刺繍する。

#### ケ 階級章受け

(ア) 右ポケット、フラップ上部から約2.0cm上に、面テープのB面(横約4.0cm、縦約2.5cm)を縫い付ける。

(イ) プリスト製の階級章を使用する。

#### コ 裾

三つ折りの水平型とする。

#### サ 氏名札(片布)及びサイズ札

横5.0cm、縦7.0cmの指定片布を左胸ポケット裏に縫い付ける。サイズ札は台襟中央の下部に縫い付ける。

#### シ 左腕ペン差し(別紙「左腕ペン差し」参照)

横3.0cmと2.0cmに仕切り、縦約13.0cmとする。

### (3) ズボン

#### ア 尻ポケット(別紙「ズボン後面」参照)

(ア) 左右に各1個で口幅約14.0cm、片玉縁の切ポケットとし、両端はかんぬき止めで左ポケットにはピスボタンを付ける。

(イ) 向当布は幅を約4.0cm以上とし、かがりはオーバーロックミシンとし、袋地に縫い付ける。

#### イ 腿ポケット(別紙「左右腿ポケット」参照)

(ア) 最上部より約21.0cmの位置から取り付ける。

(イ) フラップは横約19.0cm、縦約8.0cm、両端約5.0cmとし下部サイドには丸みを付ける。

(ウ) フラップの裏側には生地(B)を配し中央部に面テープのA面(横約5.0cm、縦約2.5cm)を付ける。

(エ) 箱部分は、横約18.0cm、縦約19.0cmとし、下部及び後部に4.0cmのマチを入れ生地(B)を配し、周囲にステッチをかける。

(オ) 箱中央部に幅約5.0cmのヒダを縫いつけ上部に面テープのA面の生地(B)を付ける。

#### ウ タック及び腰ダーツ(別紙「ズボン前面」参照)

タックは外向き深さ約1.0cmを左右2本ずつ付ける。

#### エ 天狗及び前立て(別紙「天狗部分」参照)

(ア) 天狗は、裏表を地縫い返しし奥の裁ち目は芯と共にオーバーロックかがりとす

る。

(イ) 前立ては上部に前かんを付け、幅を約3.5cmとし芯を入れ裏表を地縫い返しし、オーバーロックかがりとする。

(ウ) 小股は約4.0～5.0cmのかんぬき止めとする。

オ ファスナー付け

(ア) 天狗側は身頃端を折り天狗との間に挟み縫いする。

(イ) 前立て側は、前立て裏にファスナーの上端を二つ折りし、二条縫いで縫い付ける。

カ 脇縫い及び内股縫い

脇縫いは片倒し、オーバーロックかがりをかけ棒シックを縫い付ける。

キ 腰裏及び腰帯

(ア) 滑り止め付マーベルトを使用し両端はそれぞれ天狗と前かんの下まで入れる。

後部(尻縫い)は割り縫いする。

(イ) 4.0cmの腰帯は身頃と地縫い片倒しし、マーベルトと共に飾ミシンをかけ前立てより天狗ファスナー付けまで入れる。

ク ベルト通し

幅約2.5cm、縦約5.0cmを上端より1.0cm下がりて後部に2本のほか6本を付ける。

ケ 裾

折り返し幅は4.0cm以上とし、ルイスミシンをかける。

コ 氏名札(片布)及びサイズ札

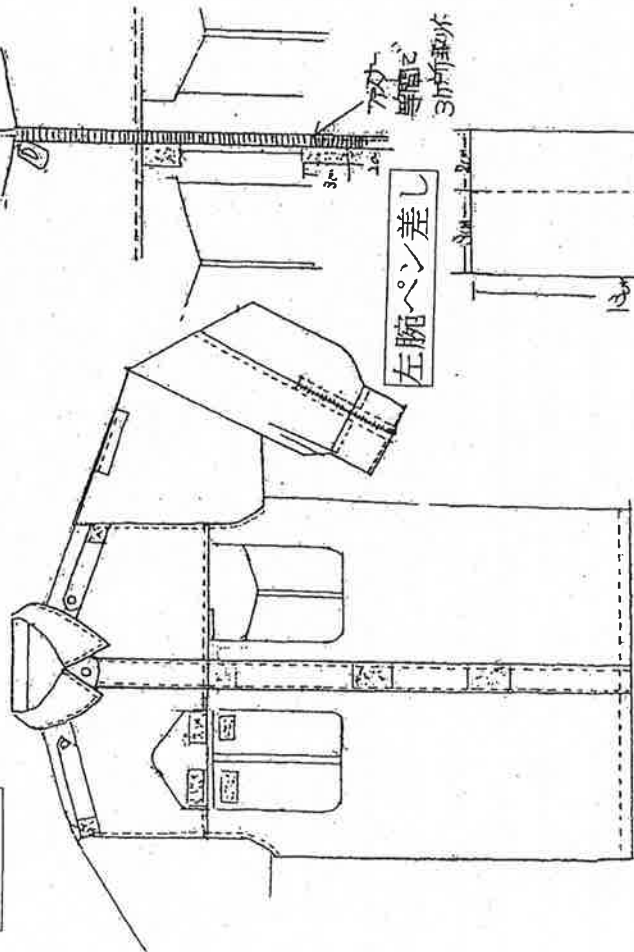
(ア) 氏名札(片布)は袋地に上衣と同様の指定片布を付ける。

(イ) サイズ札はベルト通し下に挟み込んで付ける。

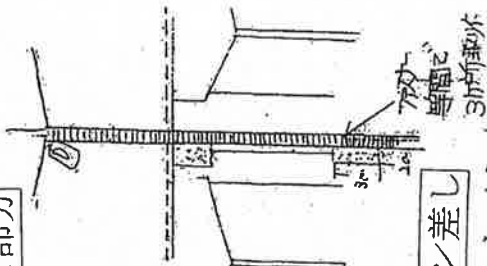
### 第3 その他

- 1 受注者は、原反生産者(紡績メーカー)の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当本部に提出すること。
- 2 繊維製品品質表示規程(令和3年消費者庁告示第6号)に定める方法等により氏名札の下部に印刷又は小片札にて表示する。

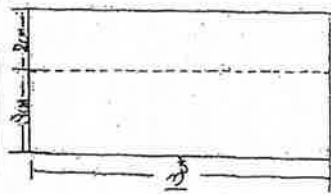
上衣前面



前合わせ部分



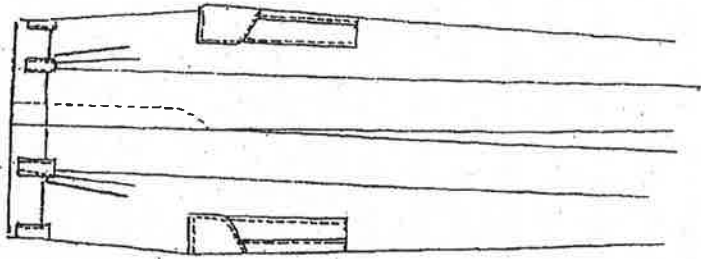
左腕ペン差し



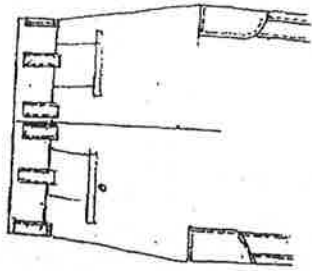
上衣後面



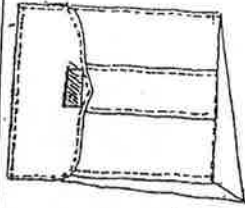
ズボン前面



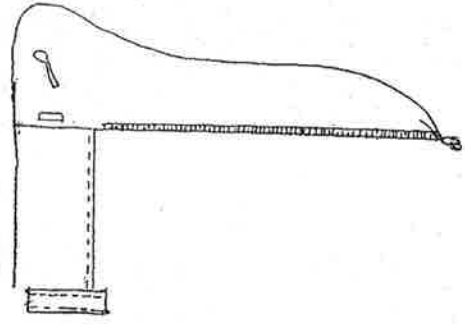
ズボン後面



左右腿ポケット

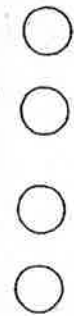


天狗部分



左胸刺繍

新発田地域広域消防



(フルネーム)

原寸 (パタール12-1507色)

個人名 (パタール12-1507色)

バックプリント

背中ヨーク部 シルクプリント  
縦 13 cm 横 33 cm

新潟県  
新発田広域消防

SHIBATA FIRE DEPARTMENT

## 夏活動服 特記仕様書

### 第1 概要

活動服は、消防職員が着用する被服であり、消防活動に適応する物であること。

### 第2 仕様

#### 1 使用素材、材料

##### (1) 生地一般

ア 原糸においては、糸ムラ、織ムラ等の目立たない良質の生地を使用すること。

イ 織り上がりは均整で、織キズ汚れ等の無い生地でなければならない。

##### (2) 表生地 (A)

帝人 R99133 (指定色 PB7D)

メタ系芳香族ポリアミド 75%

パラ系芳香族ポリアミド 5%

再生ポリエステル 20%

##### (3) 表生地 (B)

帝人 CE5264 (指定色 OR)

メタ系芳香族ポリアミド 100%

使用箇所

上襟裏、台襟裏、胸ポケットフラップ裏、胸ポケットひだ、肩章、カフス裏  
袖口水かき、背ヨーク、ズボン箱ポケットフラップ裏、ひだ部分

##### (4) 袋地

ポリエステル、レーヨン混紡スレーキーを使用する。

##### (5) 芯地、マーベルト

当本部が指定したものを使用する。

##### (6) その他

###### ア ボタン

尿素樹脂ボタン (径1.5cm) を上衣前中心の第一ボタン、肩章、ズボン尻ポケット、ズボン天狗留めに使用する。

###### イ ファスナー

YKK CNFOR-56C DA C/#560 を上衣前合わせ、YKK CFC-36 C/#560 を袖口、ズボン前立てに使用する。

###### ウ 糸

地縫い、飾り縫い、穴かがりは芳香族ポリアミド#50とする。

#### 2 形状 (別紙参照)

- (1) 上衣は、裾水平型、付け袖、前ファスナー、袖口ファスナー、胸左右ポケットフラップ付き拝みひだポケット、肩章、及び台襟付きとする。(女性用は右前身頃とし、

その他は男性と同様とする。)

(2) ズボンはツータック、左右腿ポケット、左右尻ポケット。

### 3 縫製

#### (1) 一般事項

- ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、ハズレ、曲がり等が無く優秀なこと。
- イ 縫い目は3.0cm間12針以上
- ウ 表ミシンにてステッチ幅0.5cmとし、指定部分は端ミシンとする。
- エ ボタン穴は鳩目又は眠り穴かがりとする。
- オ 接着芯を使用する部分には、高圧加熱芯貼りプレス機を使用し全面接着すること。

#### (2) 上衣

##### ア 襟

(ア) 上襟の長さは8.0cmから9.0cmとし、幅は背の中心で約4.0cmで台襟にて上襟を挟み縫いし、周囲にステッチをかける。

(イ) 台襟裏中央に襟吊を挟み縫いする。

##### イ 袖及びカフス

(ア) 袖は2枚袖とし、上袖縫いは地縫い片倒しし、一条縫い、下袖は身頃から脇縫いする。

(イ) 上袖縫い目は袖口から約16.0cmまでファスナーを表から一条ミシンで縫い、開き止まりから、カフス付け根まで水かき布を付ける。

(ウ) 袖口からカフスまで約6.0cm幅にし、芯を入れて地縫い返しし、一条ミシンをかけ外側に深さ約1.5cmのひだを2本取り、袖開きの方向へ倒す。

(エ) 袖付けは、身頃のくりを伸ばさないようにインターロックミシン縫いとする。

##### ウ 脇縫い

インターロックミシン縫いとする。

##### エ 胸ポケット (別紙「上衣前面」参照)

(ア) 幅が13.5cm、中央部分が約5.0cmのフラップを付き、挿みひだアウトポケット飾りミシンで2個付ける。

(イ) 左フラップの外側に約4.0cm幅のペン刺し穴を付け、2箇所A面の面テープ(横約2.5cm、縦2.0cm)を指定箇所に付ける。

(ウ) 口幅は、約13.0cm、深さ14.5cmとし、内側へ折り返し、端は押え縫いしオーバーロックをかけ上部にB面の面テープ(横約2.5cm、縦2.0cm)を2箇所、フラップと合う様に周囲に飾りミシンを掛け縫い付ける。

##### オ 前合わせ (別紙「前合わせ部分」参照)

(ア) 前合わせは、男性用は右前、女性用は左前とし、開閉は指定面テープ(横約2.5cm、縦2.0cm)及びファスナーを縫い付ける。

(イ) 上前身頃は、前端より約4.0cm奥に二条ミシンで縫い付け面テープを見返し挟み縫いする。

(ウ) 下前身頃は、面テープを身頃とし、見返しに挟み、地縫いし一条飾り縫いとする。

##### カ 肩章

(ア) 幅を約3.8cmとし、長さは本体に合わせた長さにする。

(イ) 周囲は、地縫い返しし、飾りミシンを掛け先端部分にボタンホールを開け、袖付けに



挟み縫いする。

(ウ) 袖付け部分はクロスに飾りステッチをかける。

#### キ ヨーク

(ア) 前ヨークは、前身頃を地縫い返しし、一条飾りミシンをかける。

(イ) 後ヨークは、V型（別紙「上衣後面」参照）で後身頃と地返しし、一条の飾りミシンをかける。

(ウ) 指定の書体（別紙「バックプリント」参照）、文字、カラー、サイズを指定箇所に表示する。

#### ク 刺繍

左胸上部に指定（別紙「左胸刺繍」参照）の書体、文字、カラー、サイズで刺繍し、同色で個人名を刺繍する。

#### ケ 階級章受け

(ア) 右ポケットフラップ上部から約2.0cm上に、面テープのB面（長さ約4.0cm、幅約2.5cm）を縫い付ける。

(イ) プリスト製の階級章を使用する。

#### コ 裾

三つ折りの水平型とする。

#### サ 氏名札（片布）及びサイズ札

横5.0cm、縦7.0cmの指定片布を左胸ポケット裏に縫い付ける。サイズ札は台襟中央の下部に縫い付ける。

#### シ 左腕ペン差し（別紙「左腕ペン差し」参照）

横3.0cmと2.0cmに仕切り、縦約13.0cmとする。

### (3) ズボン

#### ア 尻ポケット（別紙「ズボン後面」参照）

(ア) 左右に各1個で口幅約14.0cm、片玉縁の切ポケットとし、両端はかんぬき止めで左ポケットにはピスボタンを付ける。

(イ) 向当布は幅を約4.0cm以上とし、かがりはオーバーロックミシンとし、袋地に縫い付ける。

#### イ 腿ポケット（別紙「左右腿ポケット」参照）

(ア) 最上部より約21.0cmの位置から取り付ける。

(イ) フラップは横約19.0cm、縦約8.0cm、両端約5.0cmとし下部サイドには丸みを付ける。

(ウ) フラップの裏側には生地（B）を配し中央部に面テープのA面（横約5.0cm、縦約2.5cm）を付ける。

(エ) 箱部分は、横約18.0cm、縦約19.0cmとし、下部及び後部に4.0cmのマチを入れ生地（B）を配し、周囲にステッチをかける。

(オ) 箱中央部に幅約5.0cmのひだを縫い付け上部にA面の面テープに生地（B）を付ける。

#### ウ タック及び腰ダーツ（別紙「ズボン前面」参照）

タックは外向き深さ約1.0cmを左右2本ずつ付ける。

#### エ 天狗及び前立て（別紙「天狗部分」参照）

- (ア) 天狗は、裏表を地縫い返しし奥の裁ち目は芯と共にオーバーロックかがりとする。
- (イ) 前立ては上部に前かんを付け、幅を約3.5cmとし芯を入れ裏表を地縫い返しし、オーバーロックかがりとする。
- (ウ) 小股は約4.0cmから5.0cmのかんぬき止めとする。

#### オ ファスナー付け

- (ア) 天狗側は身頃端を折り天狗との間に挟み縫いする。
- (イ) 前立て側は、前立て裏にファスナーの上端を二つ折りし、二条縫いで縫い付ける。

#### カ 脇縫い及び内股縫い

脇縫いは片倒し、オーバーロックかがりをかけ棒シックを縫い付ける。

#### キ 腰裏及び腰帯

- (ア) 滑り止め付マーベルトを使用し両端はそれぞれ天狗と前かんの下まで入れる。  
後部（尻縫い）は割り縫いする。
- (イ) 4.0cmの腰帯は身頃と地縫い片倒しし、マーベルトと共に飾ミシンをかけ前立てより天狗ファスナー付けまで入れる。

#### ク ベルト通し

幅約2.5cm、縦約5.0cmを上端より1.0cm下がりて後部に2本の他6本を付ける。

#### ケ 裾

折り返し幅は4.0cm以上とし、ルイスミシンをかける。

#### コ 氏名札（片布）及びサイズ札

- (ア) 氏名札（片布）は袋地に上衣と同様の指定片布を付ける。
- (イ) サイズ札はベルト通し下に挟み込んで付ける。

### 第3 その他

- 1 受注者は、原反生産者（紡績メーカー）の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当本部に提出すること。
- 2 繊維製品品質表示規程（令和3年消費者庁告示第6号）に定める方法等により氏名札の下部に印刷又は小片札にて表示する。

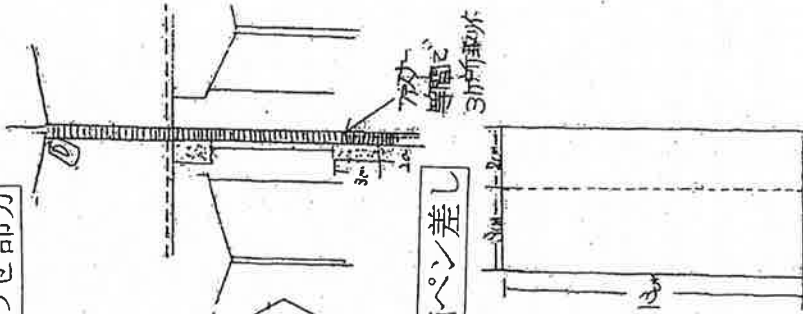
バックプリント

背中ヨーク部 シルクプリント  
縦 13 cm 横 33 cm

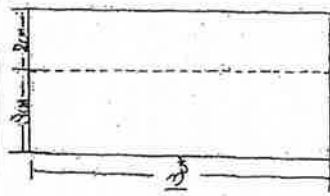
新潟県  
新発田広域消防

SHIBATA FIRE DEPARTMENT

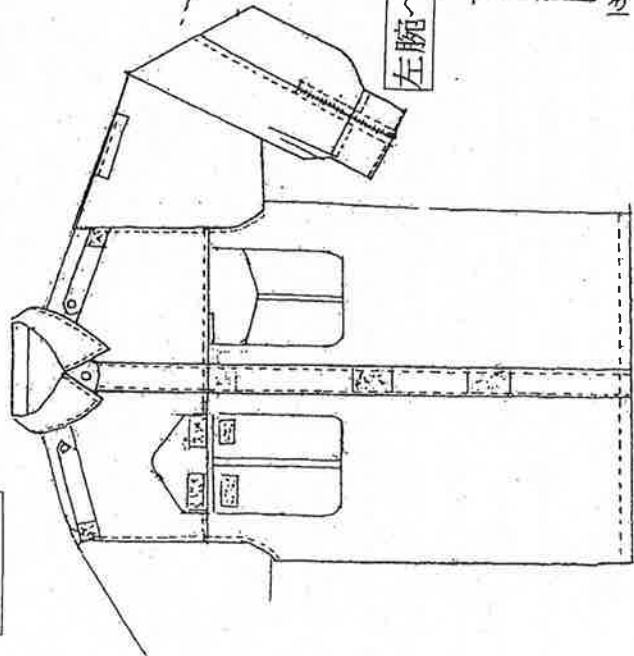
前合わせ部分



左腕ペン差し



上衣前面

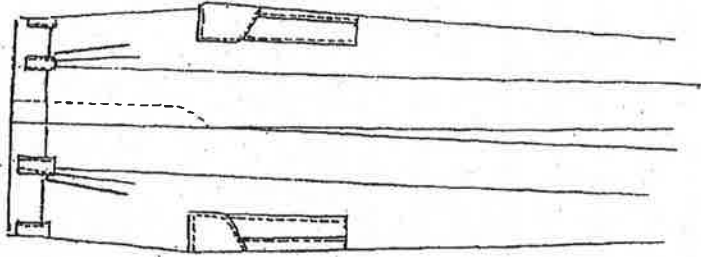


上衣後面

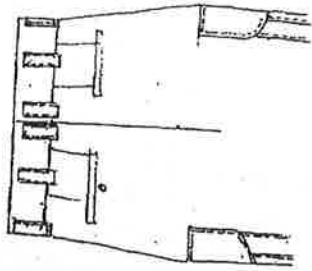


新潟県  
新発田広域消防  
SHIBATA FIRE DEPARTMENT

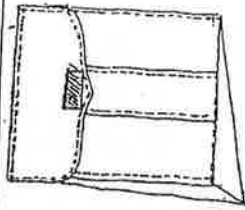
ズボン前面



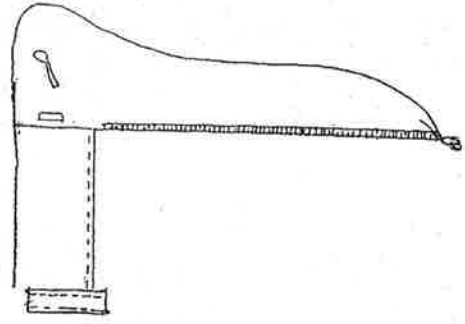
ズボン後面



左右腿ポケット



天狗部分



左胸刺繍

新発田地域広域消防



(フルネーム)

原寸 (パタール12-1507色)

個人名 (パタール12-1507色)

## 救助服 特記仕様書

### 第1 仕様

#### 1 使用素材、材料

① 使用生地	帝人(株)C29457 OR-NG(流通No. 5264 OR)
② 縫い糸	帝人(株)コーネックス糸 OR #40
③ 針目	地縫い、飾縫いとも10mm間4針以上とすること。
④ ボタン	同色練りタライ型 径14mm
⑤ 穴かがり	鳩目又は眠穴
⑥ 裁断	逆毛裁ち、斜め裁ちは不可。
⑦ 刺し(ステッチ)	全ての刺し(ステッチ)は外付けとする。
⑧ 仕上げ	各部とも糸屑を取りプレスをかけ納品する。

#### 2 縫製

##### (1) 上 衣

① 型式	ステンカラー、長袖、肩章、当て布付、両胸ポケット
② ステッチ	5mmミシン飾り
③ 衿	衿芯を入れ、衿幅95mm、後中心70mmとし、台衿腰刺し5本、山刺し20本以上とする。右衿裏側には幅25mm、長さ115mmのマジックテープ付けの共布ループを付け、左衿裏側の幅30mmのマジックテープに止められる状態にする。
④ 胸ポケット	胸左右に内側付けとし表面には(別紙ステッチ図)を入れる。幅150mm(使用部分)縦160mm、両玉縁に皮つまみ付120mmファスナーを付ける。開閉は中締めとする。
⑤ 袖	一枚袖とし、カフス(幅65mm)袖口開きの開口部分に水かきを付け、両玉縁140mmファスナー止めとする。
⑥ 袖付け及び脇縫い	袖と身頃の間には肩章を挟み、地縫い片倒しの飾り縫いとする。裁ち口はロックかけとする。袖付け下部に、約70mmの脇開けを付ける。
⑦ ヨーク及びダーツ	前ヨーク、背ヨークは別紙のとおりとする。背後ろの両サイドに380mmのノーフオークとする。
⑧ 当布	外側から前身頃、後ろ身頃、肘、膝部分に15mm間隔で菱形の刺し縫いをする。
⑨ 前合わせ	両玉縁の黒皮ツマミ(当本部指定)付、560mm(標準)のオープンファスナーとしファスナー下部から切り込みを裾部分まで入れる。

⑩ 見返し	幅60mm以上とし、芯を据え付け衿より見返しまでとする。
⑪ 裾	織り込み20mm三つ巻ミン掛けとする。
⑫ ネーム	左胸に(別紙参照)新発田地域広域消防本部救助隊及び個人名を黒糸で共生地にて刺繍し縫い付ける。
⑬ 階級章止め	右胸ポケット状バイオレンジ色の縦25mm横40mmのマジックテープを縫い付ける。
⑭ ワッペン台座	指定の型に切り抜いた本体と同色のマジックテープを左袖の肩付け根より80mm下に上部を合わせ付ける。
⑮ 氏名札(片布)及びサイズ札	左身頃裏に縦70mm、横50mmの指定片布及びサイズ札を縫い付け、下にコーネックスのラベルを縫い付ける。
⑯ バックプリント	ヨーク部に指定の書体、文字、カラー(黒)、サイズで指定箇所に表示する。 別紙添付

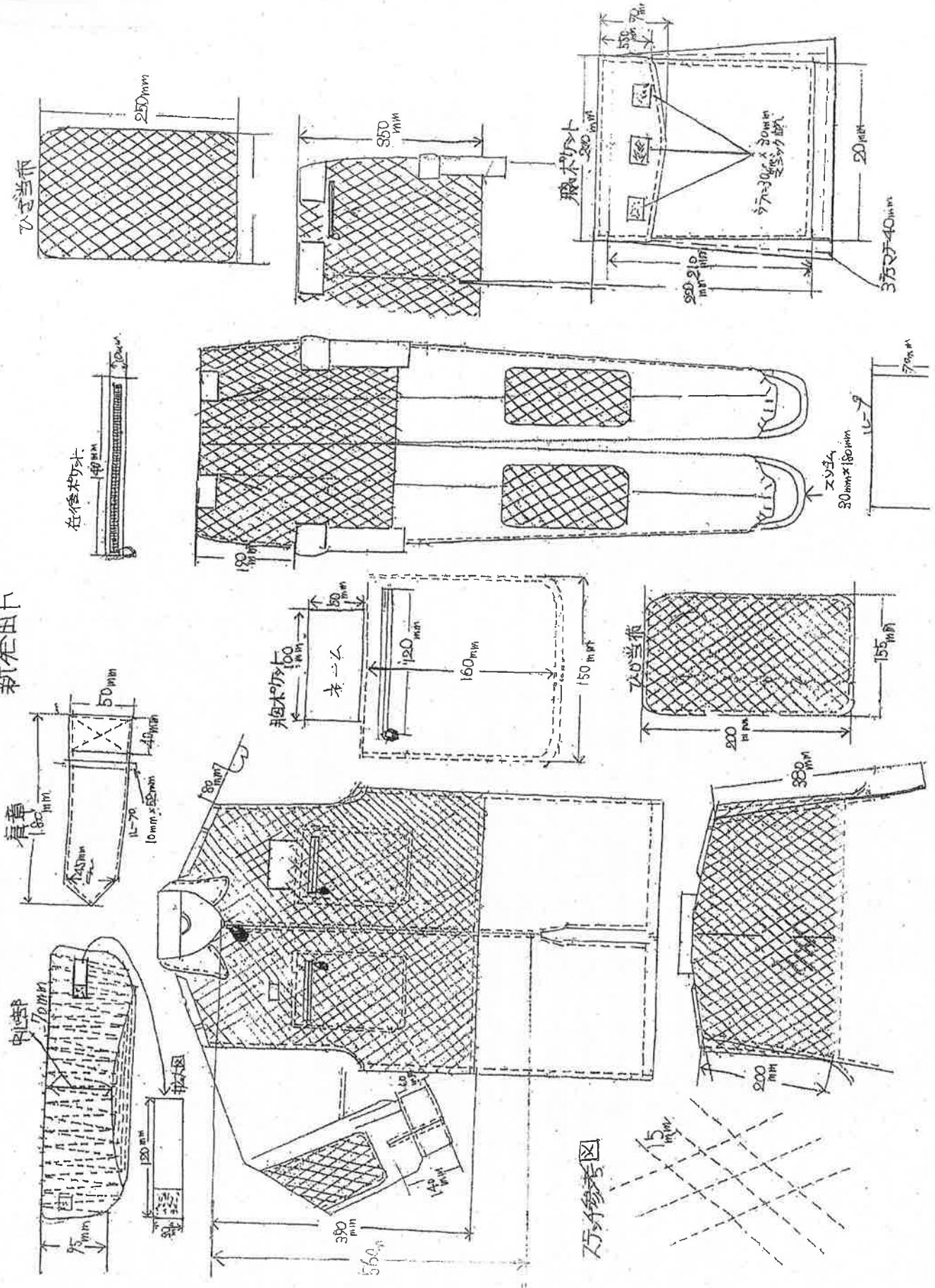
## (2) ズボン

① 型式	長ズボン、裾絞りシングル、外から当て布付、両脇ポケット、尻ポケット、裾平ゴム付、腰裏マーベルト付
② 脇・尻ポケット	上端より190mm下がった位置の左右外側に各1個の表地縫い付きとする。ポケットサイズは縦220mm、横200mmマチ部分は左右下部に40mmとし、ポケットの左右及び下に付ける。尚ポケットの開閉は別紙参考のマジックテープ仕様とする。尻ポケットは、玉縁付にして140mm幅にてファスナー付けとする。
③ 小股・シック	かんぬきは40mm～50mmとし、かんぬき止めとする。棒シックは長さ100mm以上とする。
④ 尻及び脇縫い	地縫い片倒しの飾り縫いとし、裁ち目はオーバーロックかがりとする。
⑤ 前立て	前立てファスナー、金属製前かんとする。
⑥ ベルトループ	共生地にて計5本とする縦70mm、横100mmを付ける。
⑦ 当布	外側より腰下から腿部分及び膝に15mm間隔で菱形の刺し縫いをする。
⑧ 氏名札(片布)及びサイズ札	左身頃裏に縦70mm、横50mmの指定片布及びサイズ札を縫い付け、下にコーネックスのラベルを縫い付ける。

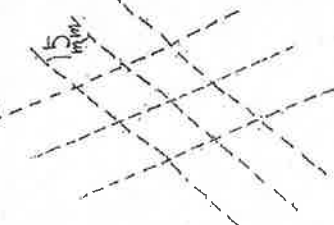
## 第2 その他

- 1 受注者は、原反生産者(紡績メーカー)の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当本部総務課に提出すること。
- 2 繊維製品品質表示規程(令和3年消費者庁告示第6号)に定める方法等により、氏名札の下部に印刷又は小片札にて表示する。

新発田下



乃々参考図



# 寸法表 (救助服)

単位 (cm)

号数	カラー	B (上り)	肩巾	袖丈	着丈	腰囲	股下	股上	尻囲	渡り巾
1号 (AM)	39	106	44	55	78	76 (AS)	80	27	100	33.5
2号 (AL)	39	110	46	57	80	80 (AM)	80	27	104	34.5
3号 (ALL)	40	116	48	59	80	84 (AL)	80	28	108	35.5
4号 (BM)	40	114	47	54	78	88 (ALL)	80	28	112	36.5
5号 (BL)	42	122	49	56	80	92 (BL)	80	29	116	37.5
6号 (BLL)	44	127	54	58	80	96 (BLL)	80	29	120	38.5
7号 (TL)	42	122	50	60	85					
8号 (TLL)	44	127	54	62	88					



バックプリント

背中ヨーク部 シルクプリント  
縦 13 cm 横 33 cm

新潟県  
新発田広域消防

SHIBATA FIRE DEPARTMENT

## 冬救急服 特記仕様書

### 第1 仕様

#### 1 使用素材、材料

	上衣	ズボン
品番	テイジン R79613	テイジン R70450
品名	コーネックスピッケ	コーネックスサキソニー
混紡率	メタ系アラミド 50% (±3) パラ系アラミド 2% (±1) ポリエステル 24% (±2) 難燃レーヨン 24% (±2) (再生繊維 20%以上使用) 静菌加工、制電性能	メタ系アラミド 50% (±3) パラ系アラミド 2% (±1) ポリエステル 24% (±2) 難燃レーヨン 24% (±2) (再生繊維 20%以上使用) 静菌加工、制電性能
番手	タテ、ヨコとも 40 番手双糸	タテ、ヨコとも 30 番手と 40 番手の交織糸
密度	タテ 90 本以上 (2.54cm 間) ヨコ 61 本以上 (2.54cm 間)	タテ 73 本以上 (2.54cm 間) ヨコ 62 本以上 (2.54cm 間)
重量	170.0g/m <sup>2</sup> 以上	200.0g/m <sup>2</sup> 以上
引張強度	タテ 90.0 kg・ヨコ 60.0kg 以上	タテ 80.0 kg・ヨコ 80.0kg 以上
収縮度	3%以下	3%以下
染色堅牢度	4 級以上	4 級以上
色相	GR7	BL1
幅×長さ	150.0 cm×50.0 cm乱	150.0 cm×50.0 cm乱
特長	撥水、撥油性能あり 導伝繊維入	撥水、撥油性能あり 導伝繊維入

#### 2 付属材料

芯地	ポリエステル 綿 平織 接着芯地
ボタン	トップ染 15mm, 13mm, 10mm
替襟	ポリエステル 綿、平織り (ブロード) 淡いクリーム
肩章覆い	3Mホワイト (反射布)
階級章	面テープ 25mm×40mm B面
ファスナー	YKK製
膝裏	ポリエステル 100%

#### 3 型式

##### (1) 上衣

台襟付きシャツカラー替襟 2 枚付き、前比翼ファスナー、1 つボタン、袖口ファスナ

一、両胸雨蓋付きアウトポケット、肩章、左袖ペンポケット付き

(2) ズボン

裾シングル、左上前立てファスナー開き、両脇ポケット、ベルトループ（5本）、後両尻アウトポケット付き

4 条件

(1) 針数

3.0 cm間で地縫い、飾り縫いとも13針以上、オーバーロックは8針以上とする。

(2) 縫製糸

ポリエステル 50番とする。

(3) 穴がかり

上衣は眠り穴とし、ズボンは鳩穴目とする。

(4) ボタン付け

機械付け又は手付けとする。

(5) 縫製

糸調子は上下ともツレ、タルミのないようにし、返し針を完全にすること。

5 縫製

(1) 上衣

ア 襟

上襟、台襟とも接着芯を貼り地縫いの上、飾り縫いをする。

襟幅は中央で上襟約4.5 cm台襟は3.5 cm、襟先幅は約6.8 cmとする。台襟に替襟ボタンを縫い付ける。

イ 前身頃

上前身頃は、比翼

仕立てとし、前合わせはファスナー開きとする。

上前身頃にA面の面テープ、下前身頃にはB面の面テープをそれぞれ横約20.0mm、縦30.0mmの面テープを4か所縫い付ける。(女性用は、右上前身頃とし、その他は男性用と同様とする。)

裾は三つ巻きとし左右ポケット下(ウエスト部分)に深さ約1.8 cmのタックを付ける。

ウ 後ろ身頃

後ろ身頃は1枚裁ちとし左右袖付けより約7.0 cmの所に深さ3.0 cmのタックを外向きに付ける。タックの下部を中側より縫い、裾は三つ巻縫いとする。脇合わせはインターロック縫いをする。

エ 襟吊り

所定のマークを襟付け中央に、はさみ縫いする。

オ 胸ポケット

左右各1か所で中央にひだを内側にとり雨蓋付き面テープ(約3.5 cm)止めとする。

胸ポケットは、横幅約13.5 cm、深さ約15.0 cm、インダーツとする。左側は雨蓋にペン差し穴を付けポケットにペン用の幅3.5 cmのステッチをかけ、左ポケットはペンライト用の4.0 cmステッチをかける。

- カ 肩当て  
幅は中央で約 10.5 cmとし、前身頃、後ろ身頃ともはさみ縫いの上表一条の飾り縫いとする。
- キ 袖  
袖は一枚裁ちとし、タックを2本とり、カフスを縫い付ける（幅約 5.5 cm、長さ 23.0 cm）。  
袖の縫い付けは、筒状で縫い付けとする（インターロック縫い）。  
左袖にペンライト入れのポケットを付ける（幅約 5.0 cm、長さ 16.0 cm）。  
右袖に指定のワッペン台を縫い付ける。（別途指示する）  
袖口はファスナー開きとし、開き止まり部分よりカフス付け根まで水かきを縫い付ける。  
カフスに飾りボタンを縫い付ける。  
袖の縫い合せは地縫いの上、オーバーロックミシンかがりとする。
- ク 肩章  
接着芯を貼り地縫いの上、飾りミシン縫いをし、肩当ての先端に揃え袖付け時に内に縫込む先端に、眠り穴かがりをする。  
折り幅約 6.0 cm長さ約 10.0 cmの反射布でできた筒状を差し込む。
- ケ 指定ネーム  
左胸ポケット上部に指定色、指定書体にて入れる。（別途指示する）
- コ 隊員章（台座のみ）  
指定サイズ、色・形状の台座を右袖付けから 8.0cm 下がりに縫い付ける。（別途指示する）
- サ 片布  
所定の上襟よりやや大き目で芯地を貼り、台襟に5か所穴がかりを
- シ 替襟  
本体の上襟よりやや大き目で芯地を貼り、台襟に5か所穴がかりをする。
- ス その他  
サイズマークは襟吊り合わせに、階級章台の面テープのB面を右ポケット上部に縫い付ける。（別途指示する）
- (2) ズボン
- ア タック  
前身頃は左右各 1 本を外向きに付ける。深さは約 2.0 cm後ろ身頃は左右各 2 本を縫い付ける。
- イ 腰帯  
幅は 3.5 cmとし、芯地入りで腰裏はブルーのラッセル入りのマーベルトを付け、落としミシンがけとする。両脇に前かんを付ける。
- ウ ベルト通し  
幅 5.0 cmのものを左右及び後中心 3 か所に幅 2.5 cmをその間に縫い付ける。  
幅 5.0 cmのものは下部を三角に上部を浮かせて付ける。
- エ 脇ポケット

芯地入りの斜め切りポケットを左右に付け、口は0.6 cmの飾りミシン縫いとする。  
口幅は約18 cm深さは上部かんぬき止めより約29 cm、袋幅は約16 cmとし向当て布を  
付け、上下口端をかんぬき止めする。  
右袋内に小物ポケットを縫い付ける。

オ 尻ポケット

上端より9.0 cm下りに口幅16.5 cm深さ約18.5 cmの張りポケットを左右両側に縫い  
付ける。上部約4.5 cmより下に中央で内側のひだをとり、両端は小丸とする。

カ 前立て・天狗

前立ては芯地を貼りファスナーを縫い付ける。天狗は上部に天狗の鼻をつけ穴がか  
りかんぬき止めとする。前身との間にファスナーをはさみ縫いし、下部をかんぬき  
止めとする。

キ 膝裏

腰帯下部より膝下まで左右前身にオーバーロックでかがり縫いとする。

ク 相引き・内股・尻ぐり縫い

裁ち目は、オーバーロックをかけ、相引き、内股は一本針二重環縫い又は1回縫い  
とし、尻ぐりは一本針二重環縫い又は2回縫いとする。

ケ 棒シック

天狗裏続きとする。

コ 片布、サイズマーク

上前脇ポケット袋地に両方を縫い付ける。

## 第2 その他

- 1 本製品は総務省消防庁依頼による三宅デザイン事務所のマスターパターンに基づく仕様と  
すること。
- 2 受注者は、原反生産者（紡績メーカー）の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契  
約後7日以内に当本部に提出すること。
- 3 繊維製品品質表示規程（令和3年消費者庁告示第6号）に定める方法等により氏名札の下部に  
印刷又は小片札にて表示すること。

冬救急服 サイズ

(単位 cm)

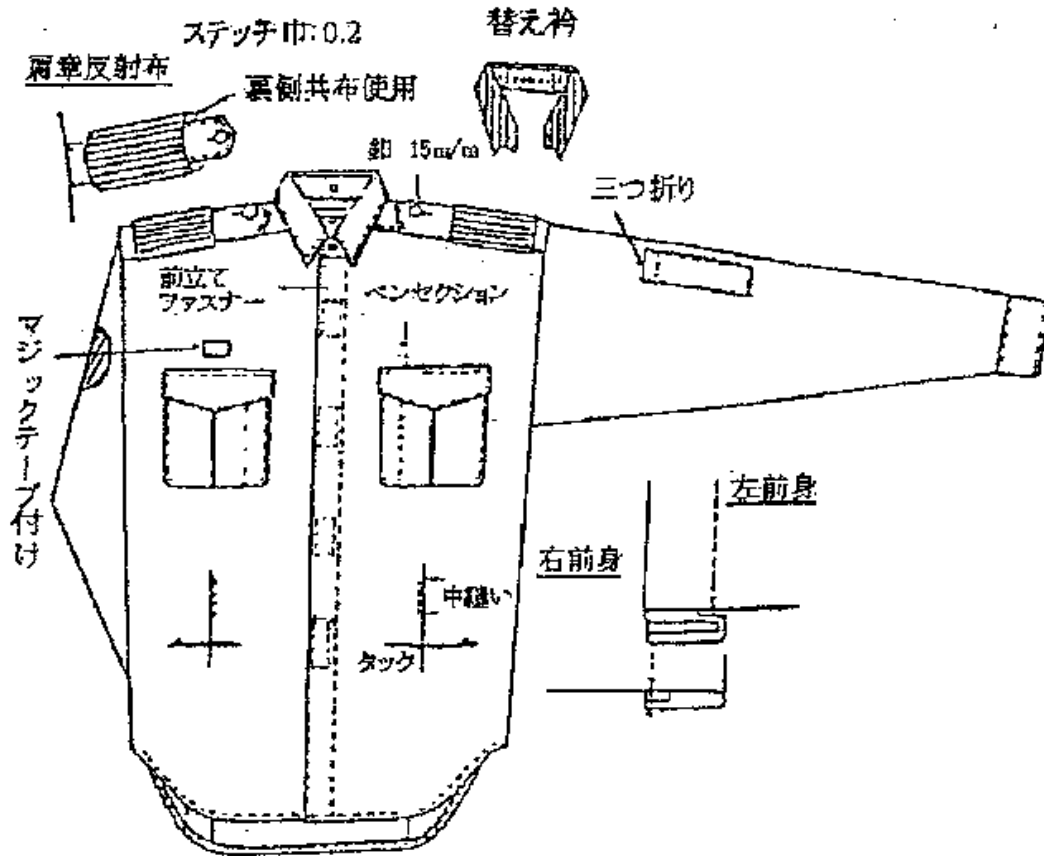
(上衣)

	上り 胸囲	着丈	肩幅	袖丈	ネック	中胴
1	110	81	47	56.5	40	96
2	114	83	48	58.5	41	100
3	118	85	49	60.5	42	104
4	120	81	50	56.5	43	108
5	124	83	52	58.5	45	112

(ズボン)

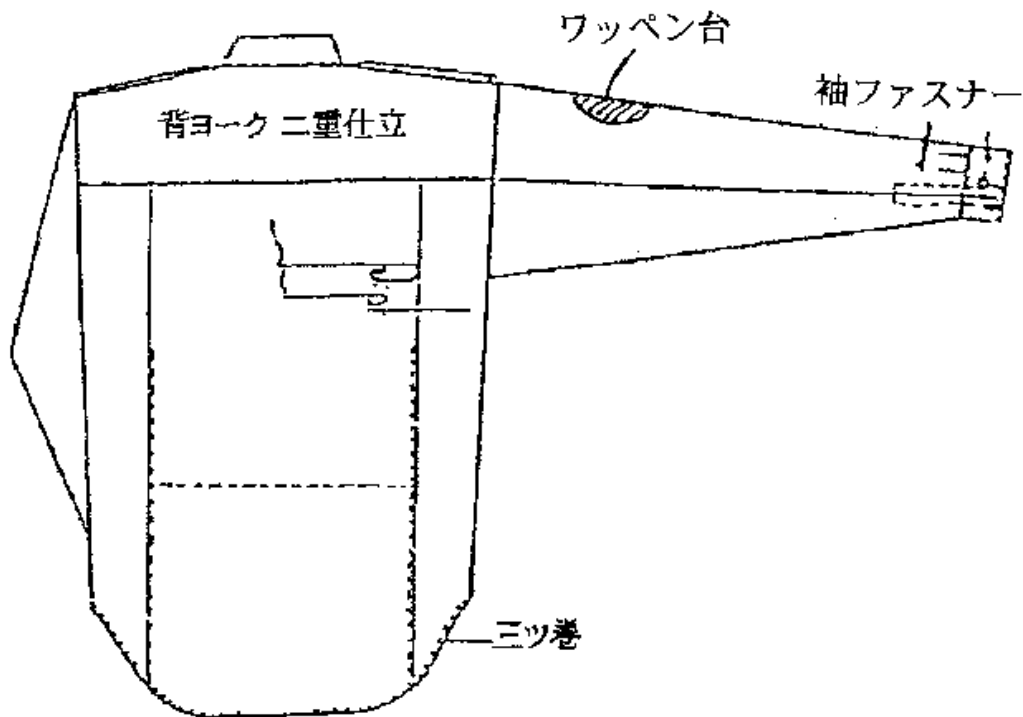
	腰 囲	帯 下 股 上	渡り幅	裾 幅	股 下
1	73	24	35.5	23.5	73
2	76	24	35.5	24	
3	79	24.5	35.5	24	
4	82	24.5	36	24.5	
5	85	25	37	24.5	
6	88	25	38	25	
7	91	25.5	38.5	25	
8	95	25.5	39	25.5	

# 前面図

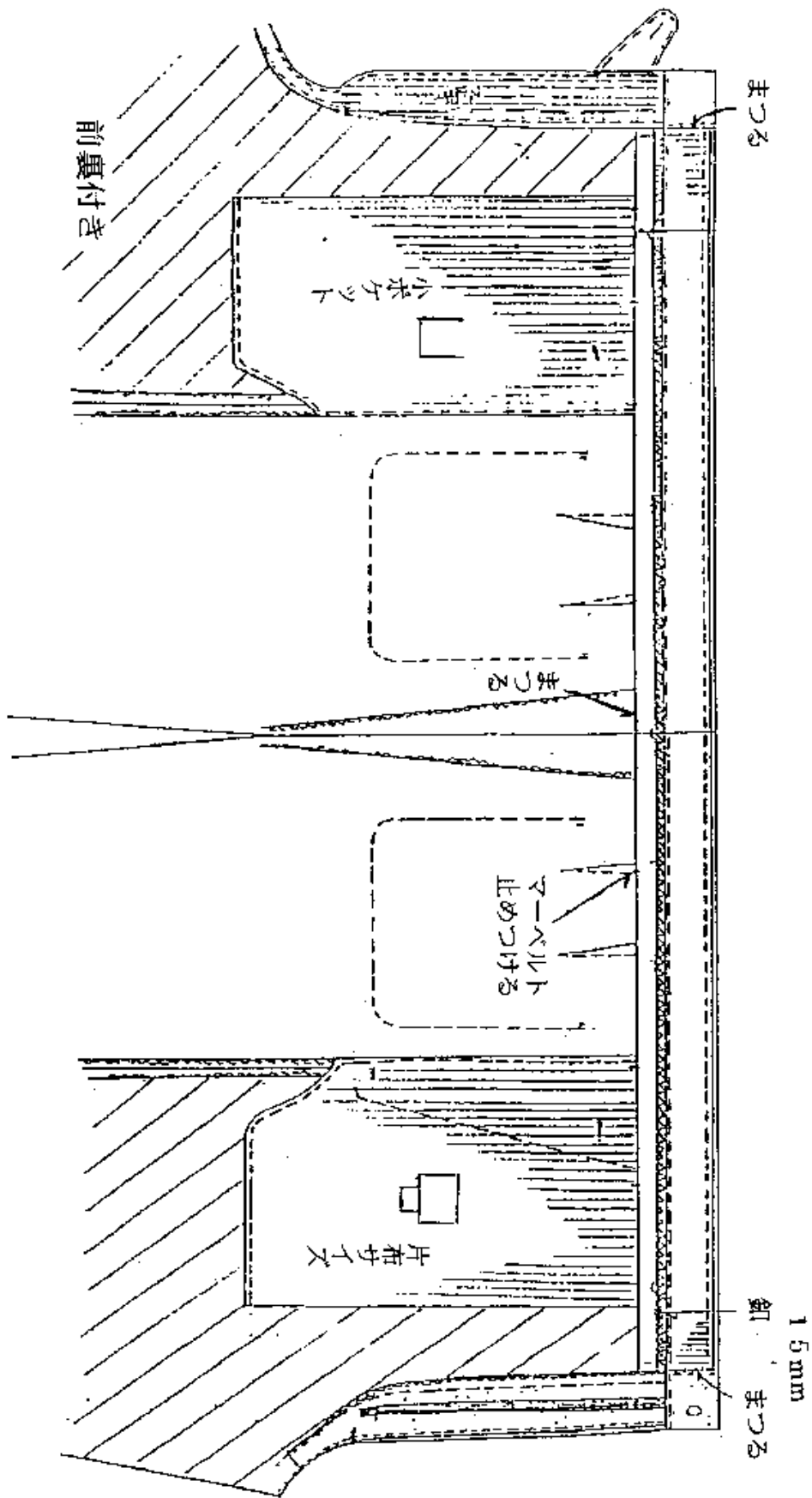


# 後面図

# 後面裏図



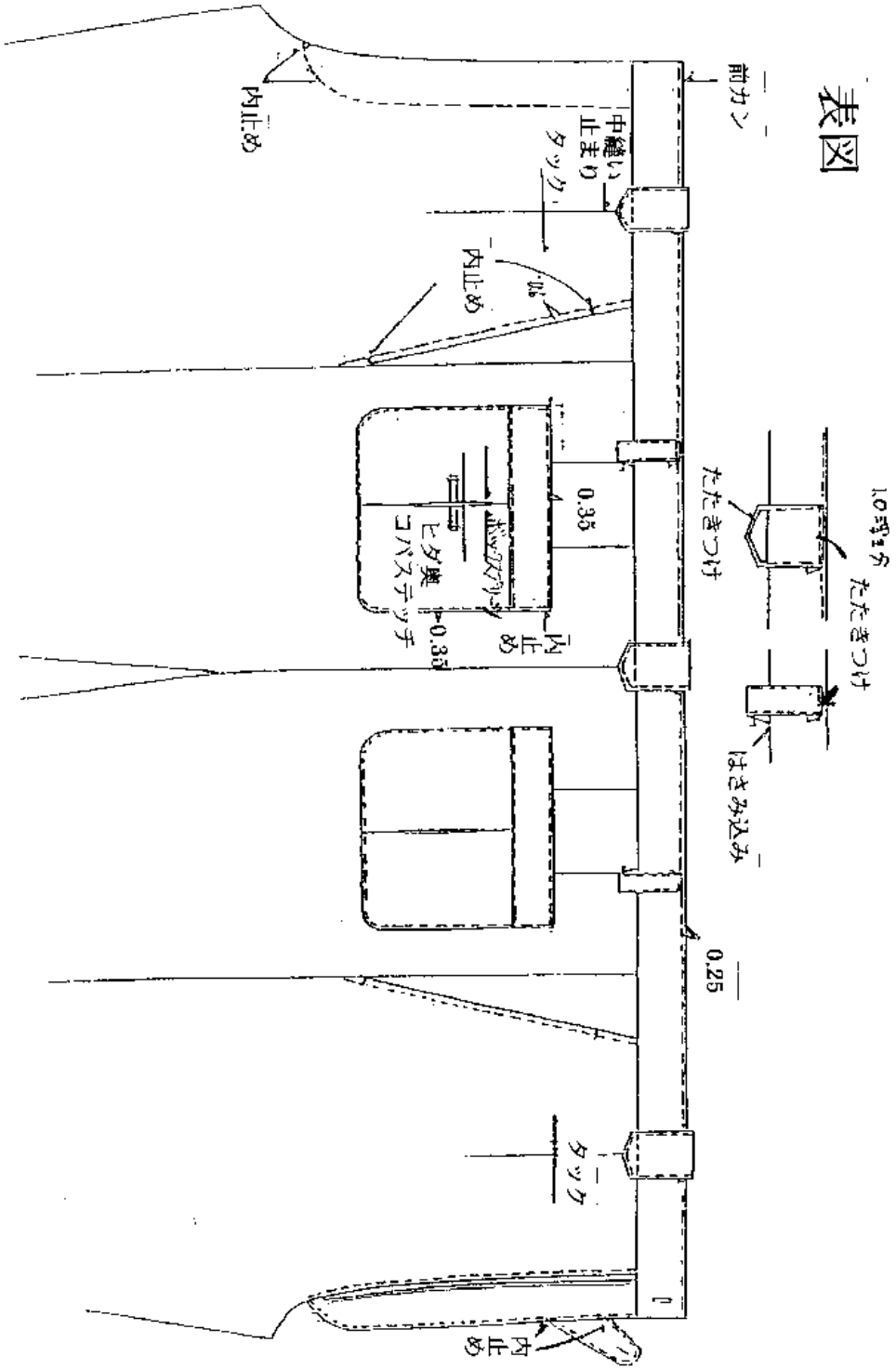
# 裏図





ベルト通し

# 表図



## 夏救急服 特記仕様書

### 第1 仕様

#### 1 使用素材、材料

	上衣	ズボン
品番	テイジン R79813	テイジン R70150
品名	コーネックストロピカル	コーネックスサキソニー
混紡率	メタ系アラミド 50% (±3) パラ系アラミド 2% (±1) ポリエステル 24% (±2) 難燃レーヨン 24% (±2) (再生繊維 20%以上使用)	メタ系アラミド 50% (±3) パラ系アラミド 2% (±1) ポリエステル 24% (±2) 難燃レーヨン 24% (±2) (再生繊維 20%以上使用)
番手	タテ、ヨコとも 40 番手双糸	タテ 30 番手と 40 番手の 交撚糸 ヨコ 30 番手双糸
密度	タテ 68 本以上 (2.54cm 間) ヨコ 55 本以上 (2.54cm 間)	タテ 53 本以上 (2.54cm 間) ヨコ 43 本以上 (2.54cm 間)
重量	150.0g/m <sup>2</sup> 以上	140.0g/m <sup>2</sup> 以上
引張強度	タテ 75.0 kg・ヨコ 65.0kg 以上	タテ 60.0 kg・ヨコ 50.0kg 以上
収縮度	3%以下	3%以下
染色堅牢度	4 級以上	4 級以上
色相	明るい黄みの灰色	暗い灰色
幅×長さ	150.0 cm×50.0 cm乱	150.0 cm×50.0 cm乱
特長	撥水、撥油性能あり 導伝繊維入	撥水、撥油性能あり 導伝繊維入

#### 2 付属材料

メッシュ	ポリエステル 100% グレー
芯地	ポリエステル 綿 平織 接着芯地
ボタン	トップ染 15mm、13 mm、10 mm
替襟	ポリエステル 綿、平織り (ブロード) 淡いクリーム
肩章覆い	3Mホワイト (反射布)
階級章	面テープ 25 mm×40 mm B面
ファスナー	YKK製

膝 裏 ポリエステル 100%

### 3 型式

#### (1) 上衣

台襟付きシャツカラー替襟 2 枚付き、前比翼ファスナー、1 つボタン、袖口ファスナー、両胸雨蓋付きアウトポケット、肩章、左袖ペンポケット付き

#### (2) ズボン

裾シングル、前立てファスナー開き、両脇ポケット、ベルトループ（5 本）後両尻アウトポケット付き

### 4 条件

#### (1) 針数

3.0 cm間で地縫い、飾り縫いとも 13 針以上、インターロック、オーバーロックは 8 針以上とする。

#### (2) 縫製糸

ポリエステル 50 番とする。

#### (3) 穴がかり

上衣は眠り穴とし、ズボンは鳩穴目とする。

#### (4) ボタン付け

機械付け又は手付けとする。

#### (5) 縫製

糸調子は上下ともツレ、タルミのないようにし返し針を完全にすること。

### 5 縫製

#### (1) 上衣

##### ア 襟

上襟、台襟とも接着芯を貼り、地縫いの上飾り縫いをする。

襟幅は中央で上襟約 4.5 cm 台襟は 3.5 cm、襟先幅は約 6.8 cm とする。台襟に替襟ボタンを付ける。

##### イ 前身頃

上前身頃は、比翼仕立てとし、前合わせはファスナー開きとする。

上前身頃に A 面の面テープ、下前身頃には B 面の面テープをそれぞれ横約 20.0 mm、縦約 30.0 mm の面テープを 4 か所縫い付ける。（女性用は、右上前身頃とし、その他は男性用と同様とする。）

裾は三つ巻きとし、左右ポケット下（ウエスト部分）に深さ約 1.8 cm のタックを付ける。

##### ウ 後ろ身頃

後ろ身頃は3枚ハギとし背中央上部はメッシュとの2枚構造とする。左右袖付けより約7cm中央よりに外側タック状の通気孔をあける。(長さ約7.5cm) 通気孔の下部は左右とも裾まで飾り縫いをし、裾は三つ巻き縫いとする。脇合わせはインターロック縫いをする。

エ 襟吊り

所定のマークを襟付け中央にはさみ縫いする。(別途指示する)

オ 胸ポケット

左右各1か所で中央にひだを内側にとり、雨蓋付き面テープ(約3.5cm)止めとする。左側は雨蓋にペン差し穴を付け、ポケットにペン用の幅3.5cmのステッチをかけ、左ポケットはペンライト用の4.0cmステッチをかける。

カ 肩当て

幅は中央で約10.5cmとし、前身頃、後ろ身頃ともはさみ縫いの上、表一条の飾り縫いとする。

キ 袖

袖は一枚裁ちとし、タックを2本とり、カフスを縫い付ける(幅約5.5cm、長さ23.0cm)。

袖の縫い付けは筒状で、インターロック縫いとする。

左袖にペンライト入れのポケットを縫い付ける(幅約5.0cm、長さ16.0cm)。

右袖に指定のワッペン台を縫い付ける。(別図のとおり)

袖口はファスナー開きとし、開き止まり部分からカフス付け根まで水かきを縫い付ける。

カフスに飾りボタンを縫い付ける。

袖の縫い合せは地縫いの上オーバーロックミシンかがりとする。

ク 肩章

接着芯を貼り地縫いの上、飾りミシン縫いをし、肩当ての先端に揃え、袖付け時に内側に縫込む先端に、眠り穴かがりをする。

折り幅約6.0cm、長さ約10.0cmの反射布でできた筒状を差し込む。

ケ 指定ネーム

左胸ポケット上部に指定色、指定書体にて入れる。

コ 隊員章(台座のみ)

指定サイズ色、形状の受けを右袖付けから8.0cm下がりに縫い付ける。(別途指示する)

サ 片布

所定のものを上前胸ポケット裏に縫い付ける。(別途指示する)

シ 替襟

本体の上襟よりやや大き目で芯地を台襟に5か穴がかりをする。

ス その他

サイズマークは襟吊り合わせに、階級章用の面テープB面は右ポケット上に縫い付ける。

(2) ズボン

ア タック

前身頃は左右各1本を外向きに付ける。深さは約2.0 cm、後ろ身頃は左右各2本を縫い付けしてとる。

イ 腰帯

幅3.5 cmとし、芯地入りで腰裏はブルーのラッセル入りのマーベルトを付け、落としミシンがけとする。両脇に前かんを付ける。

ウ ベルト通し

幅5.0 cmのものを左右及び後中心3か所に、幅2.5 cmをその間に縫い付ける。

幅5.0 cmのものは下部を三角に上部を浮かせて付ける。

エ 脇ポケット

芯地入りの斜め切りポケットを左右に付け、ポケット口は0.6 cmの飾りミシン縫いとする。口幅は約18.0 cm、深さは上部かんぬき止めより約29.0 cm、袋幅は約16.0 cmとし、向当て布を付け、上下口端をかんぬき止めする。右袋内に小物ポケットを縫い付ける。

オ 尻ポケット

上端より9 cm下りに口幅16.5 cm、深さ約18.5 cmの張りポケットを左右両側に縫い付ける。上部約4.5 cmより下に中央で内側のひだをとり、すみは小丸とする。

カ 前立て・天狗

前立ては芯地を貼りファスナーを縫い付ける。天狗は上部に天狗の鼻を付け、穴がかりかんぬき止めとする。前身頃との間にファスナーをはさみ縫いし、下部をかんぬき止めする。

キ 膝裏

腰帯下部より膝下まで左右前身頃にオーバーロックでかがり縫い付ける。

ク 相引き・内股・尻ぐり縫い

裁ち目はオーバーロックをかけ、相引き、内股は一本針二重環縫い又は1回縫いとし、尻ぐりは一本針二重環縫い又は2回縫いとする。

ケ 棒シック

天狗裏続きとする。

コ 片布、サイズマーク

上前脇ポケット袋地に両方を縫い付ける。

第2 その他

- 1 本製品は総務省消防庁依頼による三宅デザイン事務所のマスターパターンに基

づく仕様とすること。

- 2 受注者は、原反生産者（紡績メーカー）の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後 7 日以内に当本部に提出すること。
- 3 繊維製品品質表示規程（令和 3 年消費者庁告示第 6 号）に定める方法等により氏名札の下部に印刷又は小片札にて表示すること。

夏救急服（長袖）サイズ

（単位 cm）

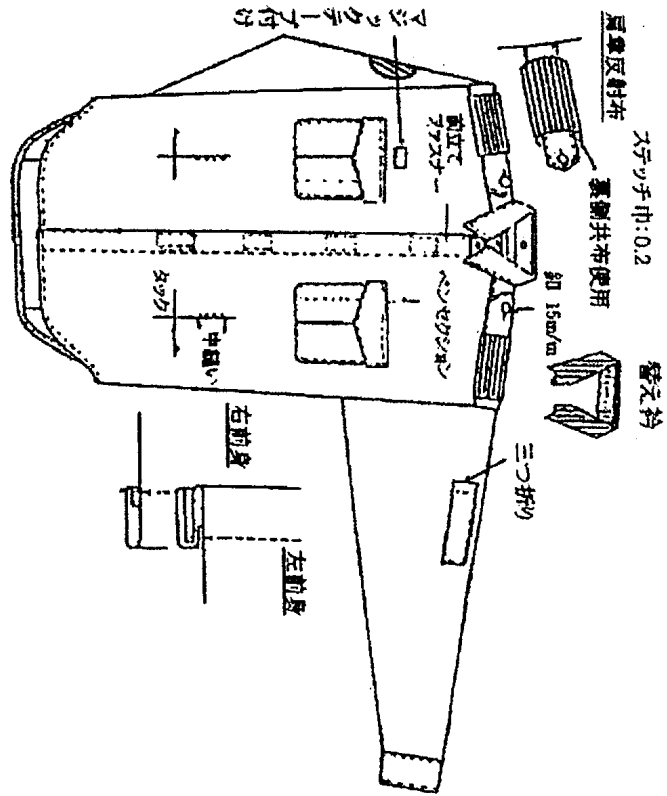
（上衣）

	上り 胸囲	着丈	肩幅	袖丈	ネック	中胴
1	110	81	47	55.5	40	96
2	114	83	48	57.5	41	100
3	118	85	49	59.5	42	104
4	120	81	50	55.5	43	108
5	124	83	52	57.5	45	112

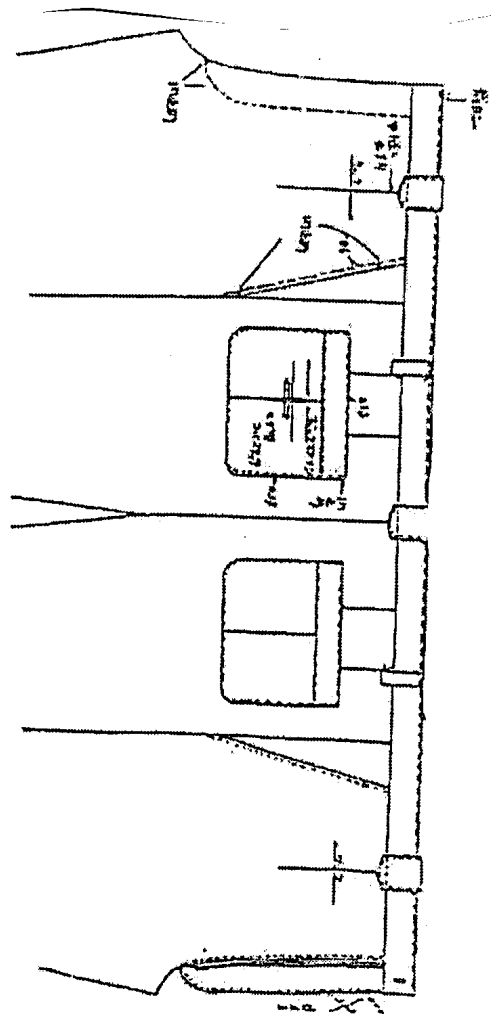
（ズボン）

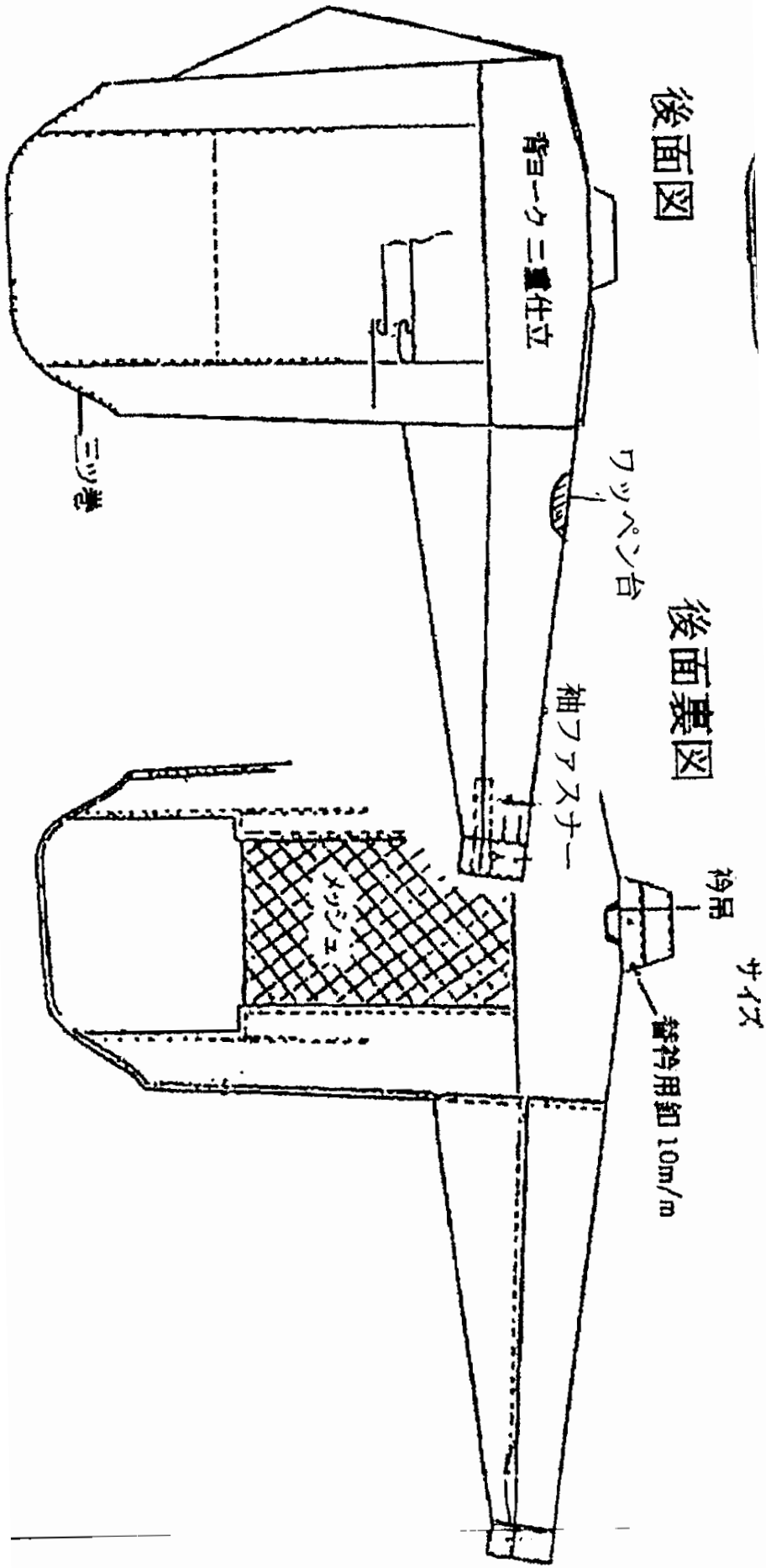
	腰 囲	帯 下 股 上	渡り幅	裾 幅	股 下
1	73	24	35.5	23.5	73
2	76	24	35.5	24	
3	79	24.5	35.5	24	
4	82	24.5	36	24.5	
5	85	25	37	24.5	
6	88	25	38	25	
7	91	25.5	38.5	25	
8	95	25.5	39	25.5	

# 前面図



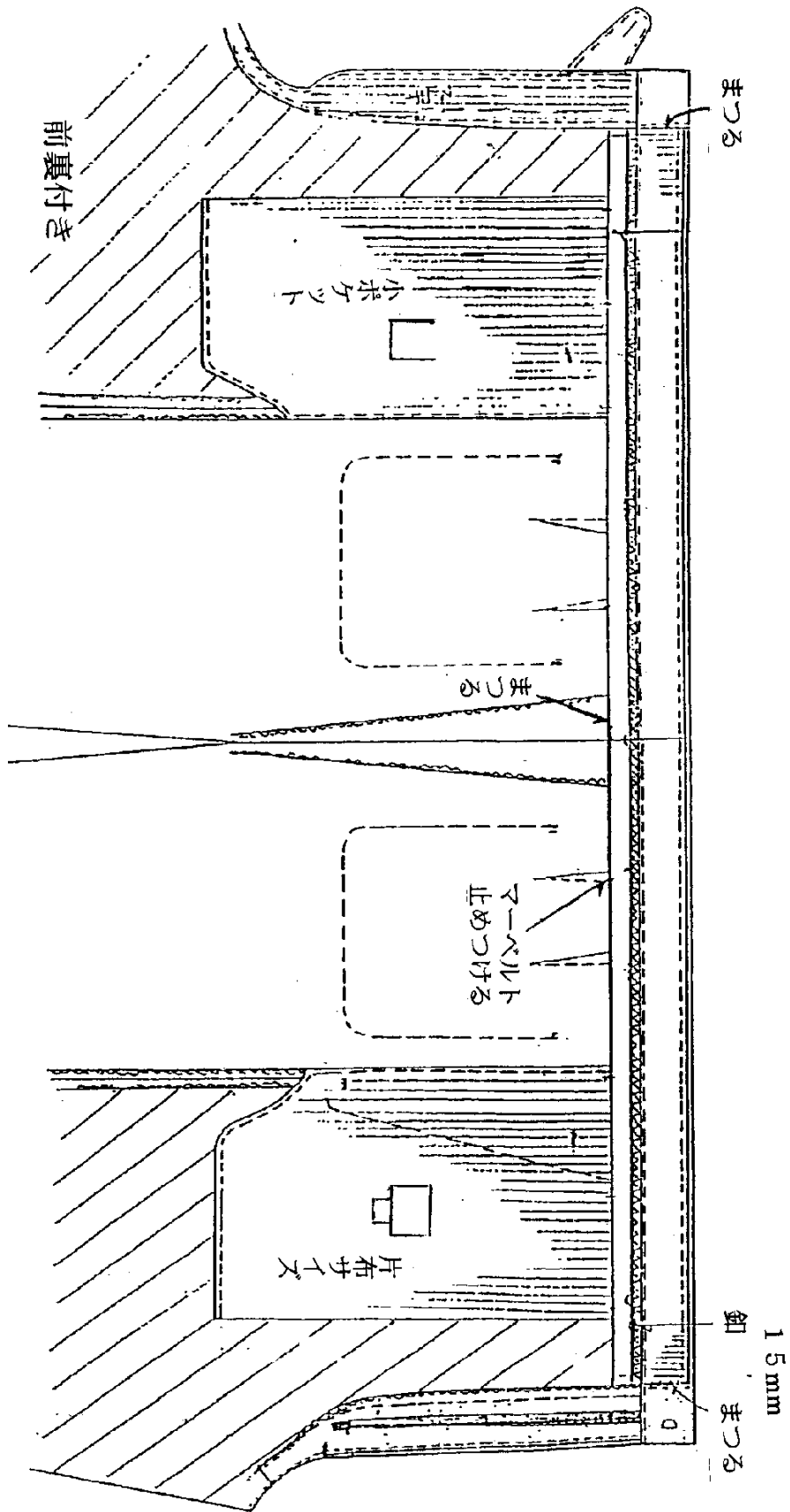
# 裏図



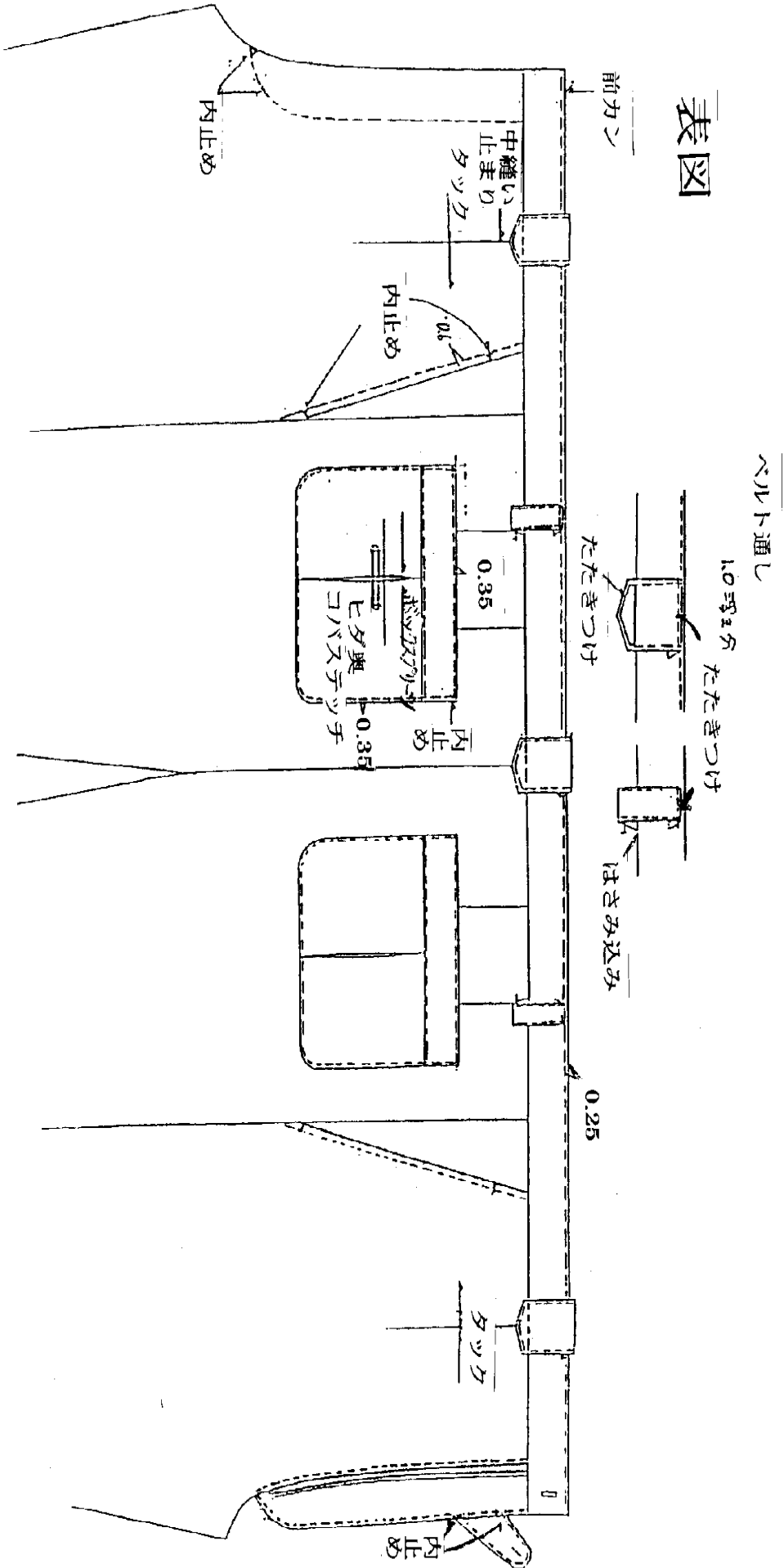




# 裏図



# 表図



## 夏救急服 上衣(半袖) 特記仕様書

### 第1 仕様

#### 1 型式

上衣

台襟付きシャツカラー替襟 2枚付き、比翼ファスナー、1つボタン、両胸雨蓋付きアウトポケット、肩章、左袖ペンポケット付き

#### 2 主材料

品番	テイジン	R79813
品名	コーネックストロピカル	
混紡率	メタ系アラミド	50% (±3)
	パラ系アラミド	2% (±1)
	ポリエステル	24% (±2)
	難燃レーヨン	24% (±2)
	(再生繊維 20%以上使用)	
番手	タテ、ヨコとも 40 番手双糸	
密度	タテ 68 本以上 (2.54cm 間)	
	ヨコ 55 本以上 (2.54cm 間)	
重量	150g/m <sup>2</sup> 以上	
引張強度	タテ 75 kg・ヨコ 65kg 以上	
収縮度	3%以下	
染色堅牢度	4 級以上	
色相	明るい黄みの灰色	
幅×長さ	150 cm×50 cm乱	
特長	撥水、撥油性能あり 導伝繊維入	

#### 3 付属材料

メッシュ	ポリエステル	100%	グレー
芯地	ポリエステル	綿	平織 接着芯地
ボタン	トップ染	15mm, 13 mm, 10mm	
替襟	ポリエステル	綿、平織り	(ブロード) 淡いクリーム
肩章覆い	3Mホワイト (反射布)		
階級章	面テープ	25 mm×40 mm	B面
ファスナー	YKK製		

#### 4 条件

##### (1) 針数

3.0 cm間で地縫いし、飾り縫いとも13針以上とする。

##### (2) 縫製糸

ポリエステル 50番とする。

##### (3) 穴がかり

上衣は眠り穴とする。

##### (4) ボタン付け

機械付け又は手付けとする。

##### (5) 縫製

糸調子は上下ともツレ、タルミのないようにし返し針を完全にすること。

#### 5 縫製

##### (1) 上衣

###### ア 襟

(ア) 上襟、台襟とも接着芯を張り地縫いの上飾り縫いをする。

(イ) 襟幅は中央で上襟約4.5 cm台襟は3.5 cm、襟先幅は約6.8 cmとする。台襟に替襟ボタンをつける。

###### イ 前身頃

(ア) 前身頃は、上前身頃の比翼仕立てとし、前合わせはファスナー開きとする。

上前身頃にA面の面テープ、下前身頃にはB面の面テープをそれぞれ幅約20.0 mm、長さ約30.0 mmの面テープを左右4か所縫い付ける。女性用は、右上前身頃とし、その他は男性用と同様とする。）

(イ) 裾は三つ巻きとし、左右ポケット下（ウエスト部分）に深さ約1.8 cmのタックを付ける。

###### ウ 後ろ身頃

(ア) 後ろ身頃は3枚ハギとし、背中央上部はメッシュとの2枚構造とする。

(イ) 左右袖付けより約7.0 cm、中央よりに長さ約7.5 cmの外側タック状の通気孔をあける。通気孔の下部は左右とも裾まで飾り縫いをし、裾は三つ巻縫いとする。

(ウ) 脇合わせはインターロック縫いをする。

###### エ 襟吊り

所定のマークを襟付け中央にはさみ縫いする。（別途指示あり）

###### オ 胸ポケット

(ア) 左右各1か所で中央にひだを内側にとり、雨蓋付きとし、長さ約3.5 cmの面テープ止めとする。

(イ) 左側は雨蓋にペン差し穴を付け、ポケットにペン用の幅 2.5 cm のステッチをかけ、左ポケットはペンライト用の 4.0 cm ステッチをかける。

カ 肩当て

幅は中央で約 10.5 cm とし、前身頃後ろ身頃とも、はさみ縫いの上、表一条の飾り縫いとする。

キ 袖

(ア) 袖は一枚裁ちとし、袖の縫い付けは、袖底で縫い付けるとする。  
半袖口の先端は表に折り返し飾りミシンをかける。袖の縫い合せは地縫いの上、オーバーロックミシンがかりとする。

(イ) 左袖に幅約 5.0 cm、高さ約 15 cm のペンライト入れのポケットを縫い付ける。

(ウ) 右袖に指定のワッペン台を縫い付ける。

ク 肩章

(ア) 接着芯を貼り地縫いの上、飾りミシン縫いをし、肩当ての先端に揃え袖付け時に内に縫込む先端に眠り穴かがりをする。

(イ) 折り幅約 6.0 cm、長さ約 10.0 cm の反射布でできた筒状を差し込む。

ケ 指定ネーム

左胸ポケット上部に指定色、指定書体にて入れる。(別途指示する)

コ 隊員章(台座のみ)

指定サイズ色、形状の受けを右袖付けから 8.0 cm 下がりに付ける。(別途指示する)

サ 片布

所定のものを上前胸ポケット裏に縫い付ける。

シ 替襟

本体の上襟よりやや大き目で芯地を張り、台襟に 5 か所、穴かがりをする。

ス その他

サイズマークは襟吊り合わせに、階級章用面テープ台は右ポケット 上に縫い付ける。

## 第2 その他

- 1 本製品は総務省消防庁依頼による三宅デザイン事務所のマスターパターンに基づく仕様とすること。
- 2 受注者は、原反生産者(紡績メーカー)の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後 7 日以内に当本部に提出すること。
- 3 繊維製品品質表示規程(令和 3 年消費者庁告示第 6 号)に定める方法等により氏名札の下部に印刷又は小片札にて表示すること。

夏救急服（半袖） サイズ

(単位 cm)

(上衣)

	胸囲	着丈	肩幅	袖丈	ネック	中胴
1	110	81	47	24	40	96
2	114	83	48	25	41	100
3	118	85	49	26	42	104
4	120	81	50	24	43	108
5	124	83	52	25	45	112

# 前面図

スチツチ巾:0.2

屋葺反射布

裏側共布使用

和 15mm/m

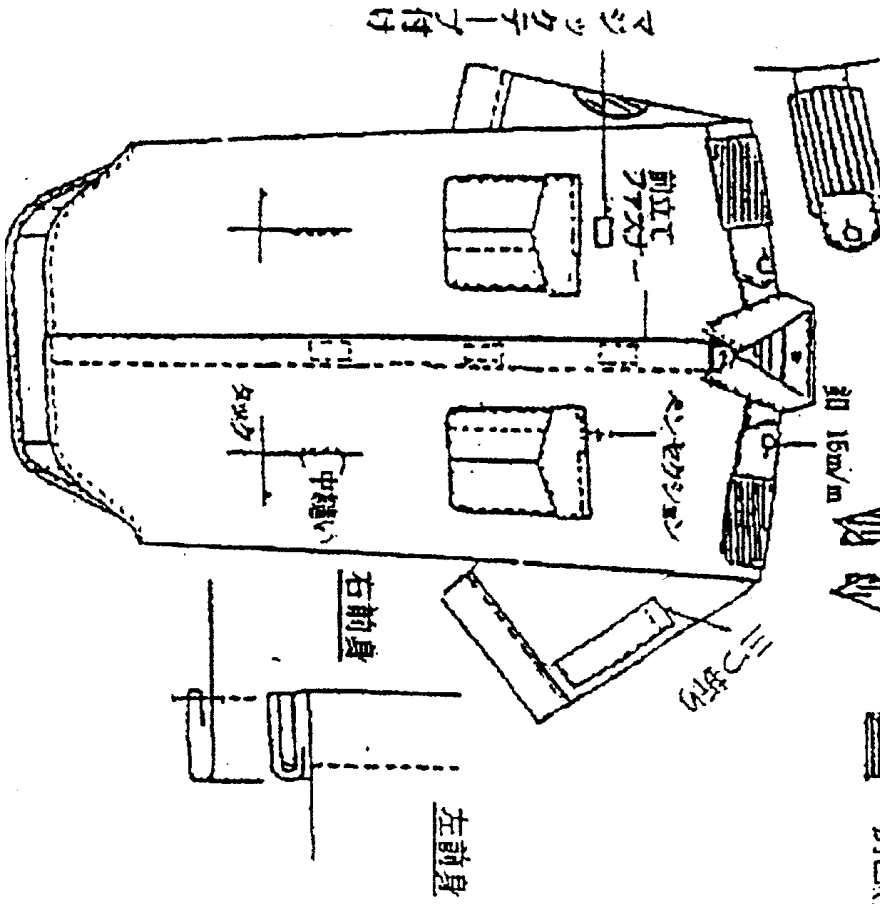
替え枠



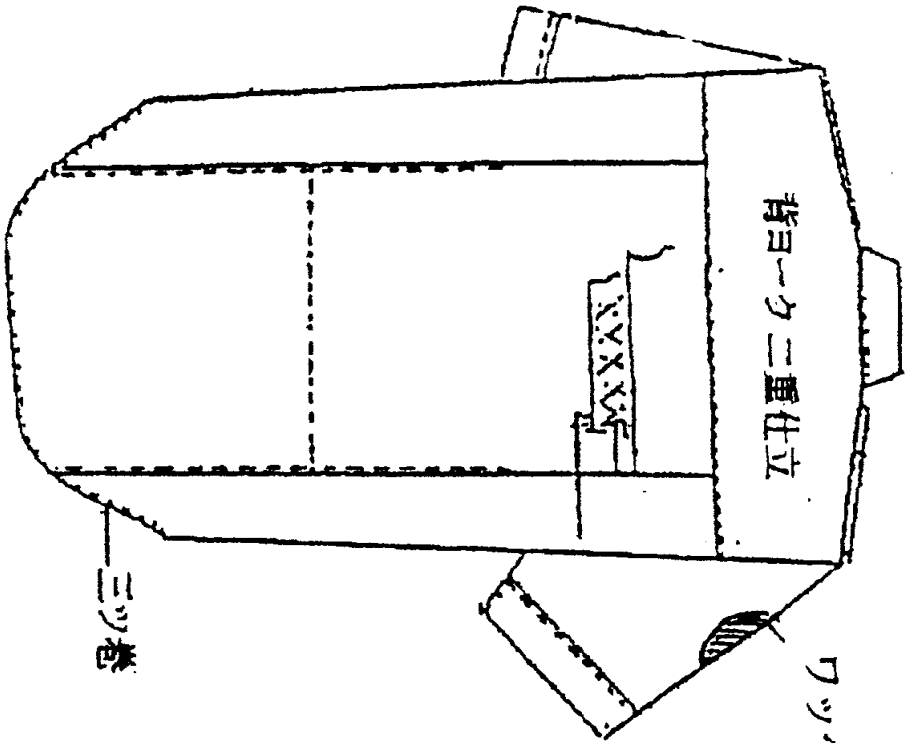
# 前面裏図

--- 別色(白)

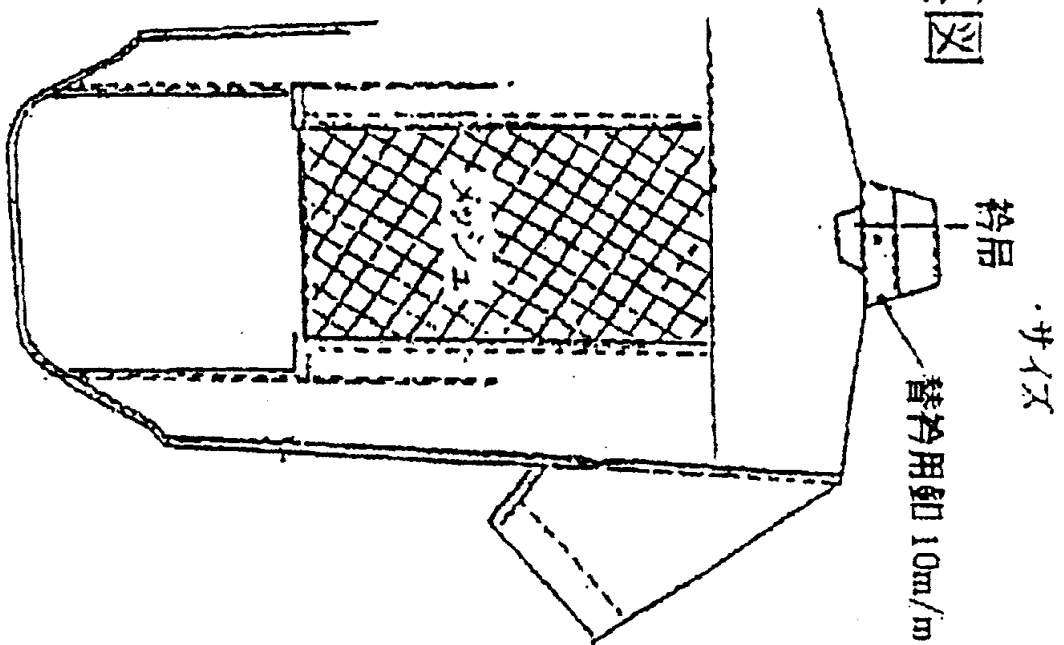
--- 別色(反射布)



後面図



後面裏図







救急ワッペン



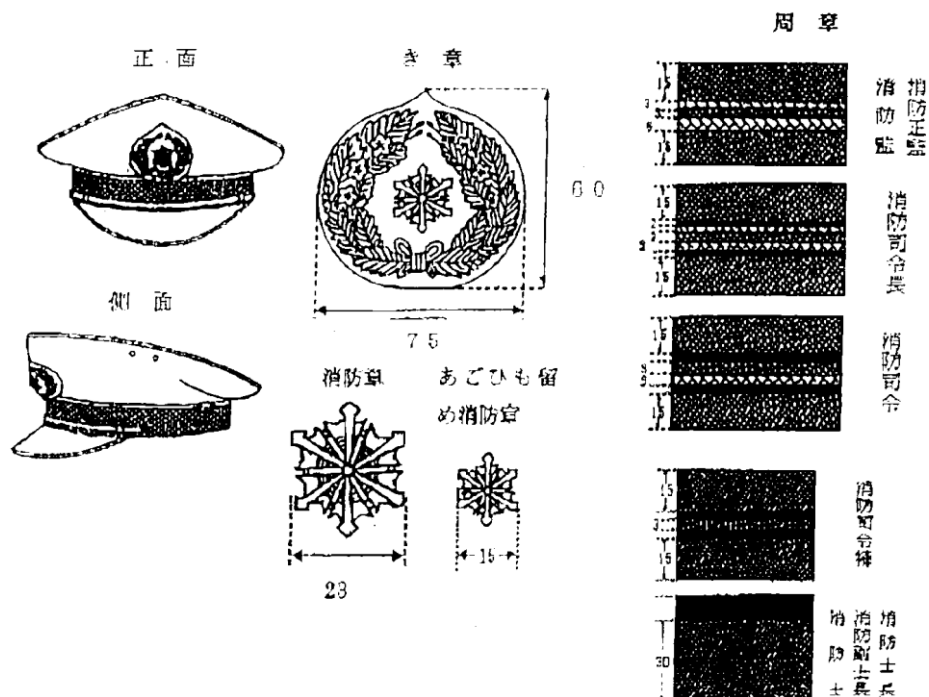
## 冬制帽 特記仕様書

### 第1 仕様

- 1 色/地質 濃紺の毛織物 日毛E169A 紺
- 2 制式 円形とし、前ひさし及びあごひもは紺色ビニールとする。  
あごひもの両端は腰の両側において金色金属製消防章各1個で止める。  
形状は下図のとおりとする。
- 3 き章 銀色金属製の消防章をモール製金色桜で抱くようにする。台地は地質と同様にする。
- 4 周章 帽の腰まわりには紺色のなな子織を巻き、消防司令以上の場合には、じゃ腹組金線及びじゃ腹組黒色線を、消防司令補の場合には、じゃ腹組黒色線を巻くものとする。形状及び寸法は下図のとおりとする。
- 5 製品 製品は甲株式会社の製造のものとする。

### 第2 その他

受注者は、原反生産者（紡績メーカー）の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当本部に提出すること。



## 夏制帽 特記仕様書

### 第1 仕様

#### 1 色/地質

濃紺の毛織物 日毛EL169A 紺

ウール30%・再生ポリエステル30%・ポリエステル40%

#### 2 製式

円形とし、前ひさし及びあごひもは紺色ビニールとする。

あごひもの両端は腰の両側において金色金属製消防章各1個で止める。

マチ部分は紺色メッシュを使用する。

形状は下図のとおりとする。

#### 3 き章

銀色金属製の消防章をモール製金色桜で抱くようにする。台地は地質と同様にする。

#### 4 周章

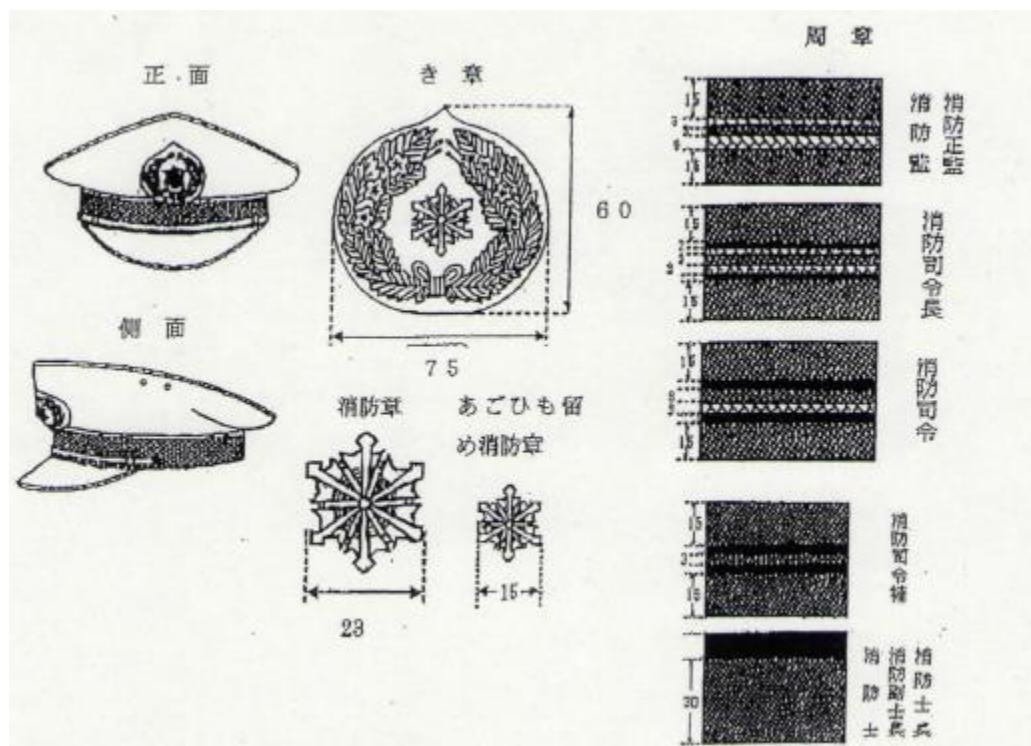
帽の腰まわりには紺色のなな子織を巻き、消防司令以上の場合には、じゃ腹組金線及びじゃ腹組黒色線を、消防司令補の場合にはじゃ腹黒組色線を巻くものとする。形状及び寸法は下図のとおりとする。

#### 5 製品

製品は甲株式会社の製造のものとする。

### 第2 その他

受注者は、原反生産者（紡績メーカー）の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当本部に提出すること。



## アポロキャップ 特記仕様書

### 1 総則

- (1) 帽子つば部（庇）に月桂樹の刺繍、外側前面部及び後面部に指定の刺繍を施すこと。
- (2) 型式は、キャップ型、丸ワイド型とする。

### 2 材料及び規格

- (1) 使用生地
 

表生地	フーパイ紡織 梅花メッシュ 92Z 紺 (M-18)、若しくは同等品
裏生地	#838 (前裏を補強すること)、トリコットのり付き 黒 (裏を補強すること)
庇表・庇裏生地	本体と共生地
- (2) ひさし芯 黒 ポリエチレン 2.5mm厚保 Y芯
- (3) テープ テトロン 黒
- (4) 穴かがり 同色の天穴6個 9mm
- (5) ひさし内ぐり T/C ブロード 黒 (解れを防止すること)
- (6) アジャスターYKK製 プラスチック 黒
- (7) 汗止 フィールドセンサー幅4cm (吸汗速乾素材) 黒
- (8) 天鉛 芯プラスチック 共生地で包む。
- (9) 前立て #7509 ナイロン100%
- (10) 片布 内側部に氏名等を記入できる号数片布を付けること。

### 3 仕様

- (1) レンゲ6枚上方に穴かがりを入れる。
- (2) 丸ワイド型前身1枚とレンゲ6枚を縫い合わせ前立てを付ける。
- (3) 全ての網目をテープで包む。
- (4) ひさしは表・裏共に共生地でひさしを包み、ミシンで1本ステッチを入れる。
- (5) 後方に縦幅1.5cmのベルトを本体と共生地で作成し、アジャスターの一方を取り付け、一方を帽子本体に取り付ける。
- (6) 天鉛を天井部分に穴をあけ打ち込む。

### 4 サイズ

サイズ表示	S	M	L	LL	3L
頭囲 (cm)	54～55	56～57	58～59	60～61	62以上

## 5 その他

- (1) 受注者は、原反生産者（紡績メーカー）の発行する『原反出荷引受証明書』及び指定生地を契約後7日以内に当本部に提出すること。
- (2) 繊維製品品質表示規程（令和3年消費者庁告示第6号）に定める方法等により氏名札の下部に印刷又は小片札にて表示する。

### 刺繍デザイン



FIRE DEPARTMENT  
(シルバー KS-MS1)

SHIBATA (ロゴ)  
(レッド KS-518)  
(ホワイト KS-401)  
(ゴールド KS-MG2)

(シルバー KS-MS1)



(シルバー KS-MS1)

## 救急服ベルト 特記仕様書

品 目	素 材	長さ (m)		幅 (mm)	色	バックル	
		標準品	長尺品			形 状	き章
救急 (反射) ベルト	合成皮革	1.0	1.2	33	白	ローラー	署



## 救助服ベルト 特記仕様書

### 1 仕様

#### (1) バックル

素材 : 鉄 メッキ ニッケル  
方式 : 2本止め 取り外し式  
鳩目 : 5個×2列 メッキ ニッケル  
サルカン : 同色ナイロン製

#### (2) 帯

素材 : ナイロン100%  
帯幅 : 38mm  
帯厚 : 2.5mm  
織組織 : 平二重織  
経糸 : 地糸 1680D 154本  
: 耳糸 840D 2本  
: 芯糸 1680D 86本  
: カラミ糸 1680D 18本  
経糸 : 1680D 10.6本/cm  
帯先 : 高周波 半丸カット  
色合い : 黒色

#### (3) 寸法構成

普通 : 100cm 長尺 : 120cm



## 活動服二穴ベルト 特記仕様書

品 目	素 材	長さ (m)		幅 (mm)	色	バックル
		標準品	長尺品			
活動服二穴ベルト	ナイロン	0.9~1.2		40	中紺	専用2本ピン (取り外し可)



## 活動服ベルト 特記仕様書

### 1 仕様

(1) ベルトは合繊繊維とし、銀色前金具の中央には消防紋章を付ける。

(2) 形状及び寸法は別図のとおりとする。

(3) バックル

ローラーバックル式 32mm用

メッキ : クロームメッキ

記章 : 署

(4) 帯

「糸」

メーカー : ユニチカ

番手 : 1880T

横糸 : 1880T 14本/cm

縦糸 : 平二重織 コール織

芯 : 1880T 60本

幅 : 32mm

染色 : 連続染色 4級以上

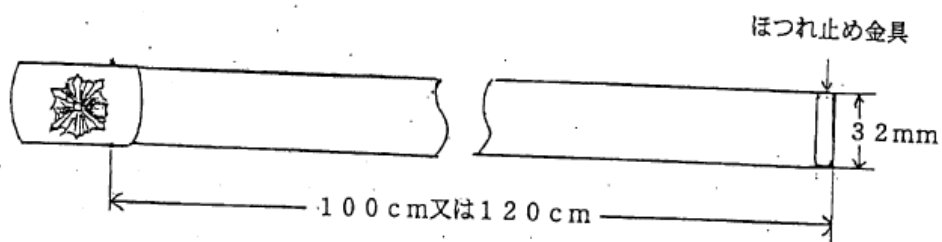
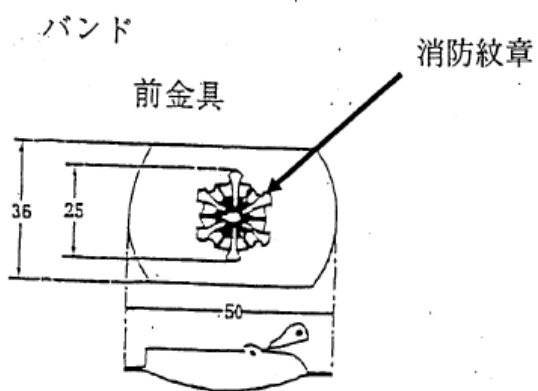
色合い : 中紺

(5) 寸法構成

普通 : 100cm

長尺 : 120cm

別図



## 盛夏服ベルト 特記仕様書

### 1 仕様

(1) ベルトは合繊維とし、銀色前金具の中央には消防紋章を付ける。

(2) 形状及び寸法は別図のとおりとする。

(3) バックル

ローラーバックル式 32mm用

メッキ : クロームメッキ

き章 : 署

(4) 帯

「糸」

メーカー : ユニチカ

番手 : 1880T

横糸 : 1880T 14本/cm

縦糸 : 平二重織 コール織

芯 : 1880T 60本

幅 : 32mm

染色 : 連続染色 4級以上

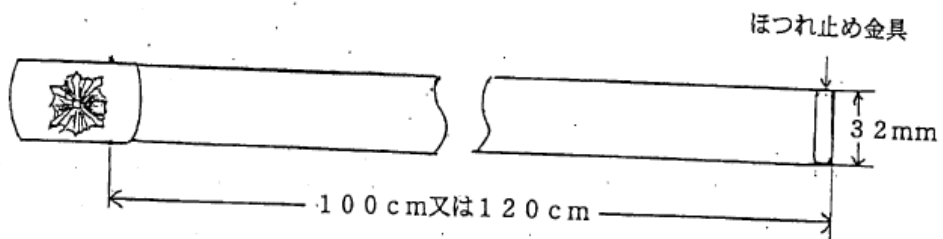
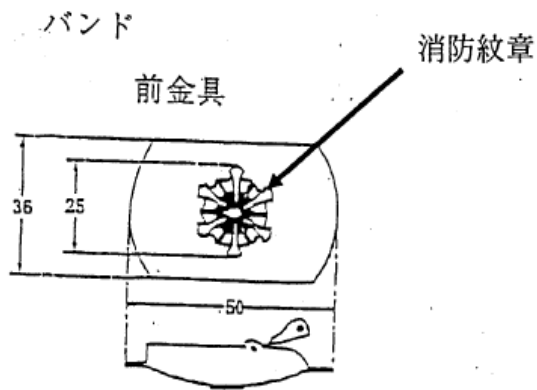
色合い : PB

(5) 寸法構成

普通 : 100cm

長尺 : 120cm

別図



## 制服用革ベルト 特記仕様書

### 1 仕様

#### (1)バックル

##### ①本体(ベース)

材質 … 亜鉛 (98%~99%)

製法 … ダイキャスト

仕上 … 銀メッキ・ニッケルメッキ・サテナー(面)  
クリアラッカー境付

##### ②本体 (内側部分)「金色消防署き章(のせこ)と土台部分」

###### ・消防署き章部分

材質 … 真鍮

製法 … 型打ち(プレス)

仕様 … 平彫カシメ棒ロウ付溶接凹部分砂打

・土台部分は材質・製法共本体①と同じ

#### (2)ベルト

材質 … 表面:牛革(牛革表示ができるもの)

裏面:ビニール

製法 … 切れ目・コバ塗り 同色ステッチ 5か穴

仕様 … 長さ100cm・120cm 幅30mm 色・黒

